

令和元年度

創立 20 周年記念 及び事業記録集



ストラスブル

2020 年 5 月発刊

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議

目次

1. 20周年記念にあたって	2
1) 歩み20年記念誌発行にあたって	2
2) 設立20周年に寄せて	3
3) 20年の長きにわたる御尽力に感謝して	3
4) 石井進之さんを偲ぶ	4
5) イベント関係	5
2. 広報委員会	6
1) 広報活動	7
2) まなびすと涼風カフエ	11
3) 2008年11月発行まなびすと通信	13
3. 市民講座と15年の市民講座風景	17
1) 市民講座の実績	17
2) 今年度のまなびすと通信	18
3) 令和元年まなびすと市民講座	21
4) 令和元年度 まなびすと市民講座の講座数・講座回数・受講者数	25
5) 各講座の男女別・世代別参加者数	26
5. 研修旅行	27
1) 平成14年の日立市視察旅行	27
2) 国立歴史民俗博物館と佐倉藩主・堀田正睦邸の見学	28
3) まなびすと研修会(柳川忠明)	29
4) 昨年度研修旅行	30
6. まなびすと体験ひろば	31
1) 平成24年の体験ひろば	31
2) ちょっとだけ体験ひろば	32
3) まなびすと体験ひろば(令和2年開催)	35
7. 上尾市まなびすと指導者バンク会員展	36
1) 指導者バンク会員展の紹介	36
2) まなびすと指導者バンク会員展	37
3) まなびすと指導者バンク会員展のスナップ写真	38
8. 令和元年度「忘年会」(事業説明会)開催	39
9. 会員の活動の紹介	40
1) 過去の体験学習の紹介	40
2) 会員の活動の紹介	42
10. ホームページ	44
11. 令和元年度役員等、事業、会議	45
1) 役員等	45
2) まなびすと令和元年度事業 活動総覧	46
12. 上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議会則	48
<あとがき>	49

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議

歩み 20 年記念誌発行にあたって 会長 町田 譲曾彦

時代は平成から令和、上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議が平成 11 年（1999 年）に設立され、以来 20 年を迎えてここに歩み 20 年の記念誌が発行できますことは、誠に喜びに堪えません。

初代の会長は、石井信之氏（会則作成）会員約 100 名、生涯学習活動に対する講師、指導者として上尾市民の生涯学習の推進に寄与することを目的として「文化、芸術、趣味、スポーツ、健康家庭など」多種多様な分野が登録できる。そして、生涯を通じて豊かな学びをサポートが基本理念でスタートしました。

歩み 20 年の活動を振りかえると、主事業の「市民活動」は芝川小学校・平方東小学校・富士見小学校の会場にて、年目標を毎年クリアしてきております。そして市民講座をキッカケとなり、新しい市民グループのサークル活動の広がりもみられてきております。また、平成 18 年には、イトヨーカドー上尾で第 1 回ちょっとだけ体験ひろば（ステージ講座とコーナー講座）が開催され、以後今日まで継続しており年々参加者も増加傾向、上尾市民に対する PR 活動も安定してきており、更なる発展が期待できそうです。

また、平成 31 年 2 月に上尾市民ギャラリーにて、会員相互の親睦と上尾市の施設利用での上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議会員展（水墨画、洋画、書、彫刻、工芸、写真、華道、絵手紙、折り紙、切り絵、生け花、生涯学習）が開催され、歩み 20 年での新たな活動が注目されます。

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議にとって、この歩み 20 年記念誌がこれまでの歴史と歩みを振り返り、今後 30 周年に向けての更なる、飛躍を目指すための新たなスタートになることを確信・期待しております。

最後になりましたが、記念誌にご寄稿くださいました皆様に、厚く御礼申し上げましてご挨拶いたします。

＜歴代の会長＞初代・石井進之氏、第 2 代・中村葉末氏、第 3 代・深澤國昭氏、第 4 代・岡部登氏、第 5 代・土井英明氏、第 6 代・西田 實氏、第 7 代・町田譲曾彦



上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議のあゆみ

平成 11 年 「まなびすと指導者バンク活動推進会議」を結成(11 月)。
初代会長 石井進氏、会費 1000 円、会員数 100 名(登録者 219 名)

平成 12 年 上尾市まなびすと指導者バンク登録者講習会 120 名参加

平成 12 年 「いま学ぶっておもしろい市民の集い」開催

平成 13 年 アッピーわんぱくクラブ

平成 15 年 上尾市伝統文化子供教室の発足

平成 17 年 2 代会長 中村葉末氏就任

平成 18 年 体験ひろばの開催

平成 19 年 3 代会長 深澤國昭氏就任(88 名)
11 月に芝川小学校で市民講座の開催

平成 20 年 大石北・富士見小・芝川小・大谷小での体験学習開催

平成 23 年 4 代会長 岡部登氏就任(会員数 80 名)

平成 24 年 富士見小学校で市民講座の開催

平成 25 年 5 代会長 土井英明氏就任(70 名)

平成 26 年 会費 2500 円にする。

平成 27 年 6 代会長 西田實氏就任(70 名)

平成 30 年 まなびすと市民講座の開催

平成 31 年 6 代会長 町田譲曾彦氏就任(65 名)

設立 20 周年に寄せて

上尾市長 畠山 稔



このたび、上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議が節目となる設立 20 周年を迎られ、ここにその歩みをとどめる記念誌が発行されますことを心からお祝い申し上げます。

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議の皆様には平成 11 年の設立以来、

上尾市指導者バンクの活性化と市民の自発的な生涯学習活動の推進に多大なる貢献を賜っております。関係各位のたゆまぬ熱意と、長きにわたる御尽力に心から経緯を表す次第であります。

まなびすと指導者バンク設立の背景を振り返りますと、きっかけは平成 7 年の「第一次生涯学習基本構想・基本計画」の制定、そして計画の実践でございます。当時、急速な高齢化に伴う自由時間の増大から国民の価値観が大きく変動し、人々の要求がモノの豊かさから心の豊かさへと移行し、自己実現の要求が一層高まっておりました。そのような時代にあって、生涯学習だけでなく生涯学習指導へと活動を発展され、指導者の立場から市民に身近な場所で様々な学習機会を提供してくださいました。これにより今まで多くの市民が自らの可能性を広げ豊かな人生を過ごすことができました。

「人生 100 年時代」と称される今日、一人一人の生涯にわたる学びを支援し、住民相互のつながりを促していくことはますます重要であり、社会教育行政にはそれらを通じて地域社会の持続的発展を支えることが求められております。今後とも指導者お一人お一人の豊富な経験や、指導力を地域づくり、まちづくりに生かしていただければ幸いに存じます。

本市といたしましても、市民の皆様が心豊かで潤いのある、「みんなが輝く街、上尾」を実現するために全力を尽くしていく所存でございますので、引き続き、上尾市制、教育行政にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議のさらなるご発展と、会員の皆様の御活躍を心から祈念し、お祝いの言葉といたします。

20 年の長きにわたる御尽力に感謝して

上尾市教育長 池野 和己



上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議の皆様には本市の生涯活動の推進につきまして、平成 11 年の設立以来、20 年の長きにわたり多大なるご尽力いただきておりますことに心から感謝申し上げます。

平成 7 年に策定された第 1 次生涯学習基本構想・基本計画は、「市民一人ひとりが、生涯学習を通して基本構造を人々と出会い、新しい知識・驚きや感動などの体験を通して、コミュニティ意識や市民意識の高揚を図っていく」ことを主旨とし、上尾市まなびすと指導者バンクの設置が重点施策でありました。生涯学習計画も第 4 次計画の時期となり、現在は「生涯をとおして豊かな学びをサポート」を基本理念に、市民の学習機会の提供に加え、学習成果を適切に生かすことのできる社会の実現を目指しておられます。皆様におかれましては、1 次計画策定当初から市の教育行政にご協力いただき、地域コミュニティの推進のために活躍されてこられました。年間を通じ、小学校特別教室を会場として開催される「まなびすと指導者バンク活動推進会議補助事業～市民講座～」や毎年春に開催される「ちょっとだけ体験ひろば」は、市民の生涯学習のきっかけを提供するものとしてなくてはならないものの一つであります。

上尾市教育委員会では、「夢・感動教育あげお」を基本理念として、市民の皆様が「夢」を持ち続け、「感動」とともに生きていくことができる社会を目指すとともに、子供たちの輝く未来の実現に向け、教育行政に取り組んでおります。

皆様におかれましては引き続き、学びを通じて市民の夢と生きがい作りにご尽力いただくとともに、未来を担う若い世代へ学んだ成果を還元していただき、感動に満ちた明るい上尾の推進力となっただけるものと、大変心強く感じております。

結びに、上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝・御多幸を衷心より祈念申し上げ、お祝いの御挨拶といたします。

石井さんが今でも“いやーおそくなりました”と目を細めて大きな声で戸を開けて出てきそうな感じがする。会議や会合の時は、自弁で参加者の飲み物を買い抱えてくるので、購入のためか比較的遅く、会議等に参加していた。

石井さんは、自分たちの経験特技を生かして上尾市民のために、この会を立ち上げようと日頃考えていた。平成12年に学校も完全週休2日制になり、多くの人が休みをどのように過ごすか、真剣に考え始めた矢先であった。

この頃は、生徒減少期で、教室の空室を生涯学習に利用し始めた。上尾市では平方東小学校が初めて、その後、芝川小学校、平成24年に富士見小学校に隣接してつくった生涯学習施設を利用した。

石井さんの基本的な考えは

- 1 地域に開かれた学校、大人と子供が触れ合える場を、家庭・学校・地域で連携する。
- 2 ボランティアの奉仕活動で行う
- 3 行政と連携することの3点である。

石井さんは6年間会長を務めた後、文化庁から委嘱をうけて、「伝統文化子ども教室」を開いた。

基本は上野の芸術大学長の平山郁夫氏の次の考え方である。

- 1 高齢者が永年にわたって培ってきた経験や生活の知恵を、子どもたちに伝えていくことは、子供たちの心豊かな人間性と「生きる力」を育むことに繋がる
- 2 人の営みの中から脈脈と継承された伝統文化を次世代に引き継いでいくこと。
- 3 子どもと高齢者の交流事業でアッピーわんぱくクラブの協力がある。

当時上尾市では、生涯教育の基本計画基本構想が平成13年から22年までの10年間組まれていた。構想5年目の中間、平成18年に今までの成果を見なおす意味で、事業の検討を深めた。生涯学習の委員会は石井さんも委員の1人であった。文化団体連合会から芳埜さん、まなびすと指導者バンクから中村葉末さんも参加していた。当時社会教育委員だった私は、生涯学習を進めるにあたって、その中核となる生涯学習センターの設置を必要と考えていた。石井さんも同じ考えであった。このセンターは市民が学習するための総合施設で参加体験型の講座室、図書館、相談室などの複合施設を備えているものである。特に上尾らしさを出すことも必要である。現在上尾には「元気を送る町」として絵図があるが、上尾は新しいものに対する挑戦的なエネルギーを持っている。このエネルギーをまなびすと指導者バンクも受け継ぎたい。

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議を立ち上げた石井さんのためにも、会員は市民の生涯学習に貢献し、上尾市の文化の発展に役立てたい。

(土井記)



イベント関係

1. 平方東プレーランドの開催

開催の趣旨：平方市内小学校児童を対象に「遊びと学び」の機会を与える
開催日：平成 14 年 3 月 22 日(金)
対象者：上尾市内小学校児童

2. 上尾市生涯学習・スポーツフェスティバル

開催の趣旨：子供から大人まで楽しめる
開催日：平成 14 年 11 月 3 日(日)
対象者：上尾市内小学校児童

3. 上尾中学校「総合的学習の時間」へ講師派遣

開催の趣旨：日常の学習教育では学ぶことのできない広い視野でも部分を指導する
開催日：平成 14 年 9 月～10 月
対象者：上尾中学校 2 年生

4. いま学ぶっておもしろい、市民の集い

開催の趣旨：会員の発表の場であり、同時に一般市民のアピールもかねている
開催日：平成 15 年 9 月 14 日(日)
対象者：まなびすと指導者バンク活動推進会議
会員とどなたでも

5. いま学ぶっておもしろい、市民の集い

開催の趣旨：西側に対して、東側でも実施することになった
原市公民館・上平公民館。イコス上尾の 3 会場
開催日：平成 16 年 9 月 18 日(原市公民館)、
10 月 2 日(上平公民館)、11 月 20 日
(原市公民館)、12 月 4 日(イコス上尾)

6. いま学ぶっておもしろい、市民の集い

開催の趣旨：「平方東市民講座」を上平公民館に拡大し、東口でも開催(上尾市文化センター)
開催日：平成 17 年 11 月 19 日(土)



7. いま学ぶっておもしろい、市民の集い

開催の趣旨：「平方東市民講座」を上尾公民館を利用(上尾市文化センター)
開催日：平成 18 年 11 月 18 日(土)



2. 広報委員会

1. 活動目標

- ① 読まれる広報作成と宣伝
- ② 会員・外部へ豊かな学習情報提供
- ③ 会員の親睦を図る

2. 活動内容

- ① 公報「まなびすと通信」年4回発行・A4判仕上げ

- ② 宣伝活動

- A) まなびすと通信、ちょっとだけ体験ひろば、PR
- B) 協働のまちづくり、イベント参加&サポートまなびすとのPR
- C) 地域支援。学校支援取材&PR
- D) その他

- ③ 学習会活動

- A) 読まれる広報作成、留意点を学ぶ
- B) 取材活動、写真の撮り方の留意点を学ぶ
- C) 入会者の学習会（まなびすと活動について）
- D) その他



まなびすと「広報委員会」のあゆみ

平成11年度「まなびすと指導者バンク活動推進会議」設立、2年後の13年5月「広報委員会」が発足しました。初代委員長に戸谷翠氏就任、発刊に向けての情熱による第1号が5月19日に発刊され、会員の情報交換・意識啓発を図り、市民講座・懇親会等を中心とした内容に視点が置かれました(広報委員13名、当時の会員は必ずどこかの委員会に入会する決まりがありました)。

2代目の委員長の伊藤秀三郎氏は外部への発信に力を入れ、共催している「上尾市生涯学習フォーラム」などで、子供たちに科学に興味を持ってほしいと積極的に働きかけ、情報掲載しました（広報委員：千木良素之・伊藤康子・黒沢久代、加藤ミツイ）。

3代目委員長には森田千枝子が就任し、「読まれる広報&会員のコミュニケーションを図る広報作成、そして楽しく活動する」を念頭において活動しました。平成23～25年度（広報委員：猪熊和彦・富山美枝子・村山幸雄・横山利子）。平成26～28年（広報委員：青木健・玉越敬彦）。

このたび「上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議」設立20周年記念誌を発刊するにあたり、紙面の都合上、広報の一部を抜粋して掲載させていただきました。

時代の変化とともに広報活動も変化していく様子にお気づきでしょうか。今後ますます高齢化・国際化など社会情勢も変わる時代に生きる私たちです。広報誌が皆様のお役になれば幸いに存じます。

1) 広報活動

「まなびすと通信」第1号(平成13年5月19日)発刊 第2期活動推進会議スタート

平成13年度「まなびすと指導者バンク活動推進会議」の全体会は、5月17日(木)午後2時から、上尾市青少年センター会議室で開催された。会長の石井進之氏より、市民のために皆で力を合わせ、飛躍する推進会議にしましょう。官と民が車の両輪のように、一層のご協力とご指導を賜りたい。皆様よろしくお願ひしますと力強く挨拶された。
(故 戸谷翠氏)

「まなびすと通信」第4号(平成14年1月4日)発刊 第3回生涯学習・スポーツフェスティバル開催

まなびすと推進会議も団体として初参加。市教育委員会生涯学習課主幹行事として、多くの市関連団体、市民団体を実行委員会とし、まなびすと指導者バンク活動推進会議も今回初めて参加した。フリーマーケットにも初参加し70数点集め、戸惑いながらも、勇気と好奇心で楽し^く参加し完売できて感謝。
(実行委員会)

「まなびすと通信」第3号(平成13年10月15日)発刊 第2回いま学ぶって面白い市民の集い行われる

8月26日(日)、会場: 平方東小学校 参加者309名、昨年は第1回ということもあり準備不足、その他の不安要素一杯でのスタートだったが、今年は2回目で、反省点を踏まえて取り組めた。生涯学習課の献身的な協力により入場者も増加できた。

これもひとえに平方小学校、市当局、市広報課、各支所、各区長さんからの家庭への回覧など、関係各位の力によるものと、厚くお礼を申し上げます。当日は市長、教育長、教育委員、歴代課長さんがお出でになり感激しました。また、草加市役所生涯学習課から視察、報道機関の取材もありました。また参加者から楽しかった、来てよかったですなど、継続希望も多数あって、会員の励みになった。

(故 石井進之氏)

「まなびすと通信」第7号(平成14年12月21日)発刊

出会い・ふれあい・学びあい・・・上尾中学校総合学習ワークショップから・・・

9月10日、生涯学習課の力強いサポートを受けて、「まなびすと指導者バンク活動推進会議」の参加により27講座を開催しました。学校では、生徒たちの学びたい希望をもとに「クラス分け」をし、当日は講師との対面式から始まりました。生徒はこれから始まる「生涯学習」への期待で若さを最大限に輝かせ、司会者から自分が学習する講師紹介があると、拍手やジャンプをして喜んでいました。 終了後、校長先生からコメントをいただきました。
(森田千枝子取材)

◎「生きる力」を育むための新しい学校教育を目指し、教育課程が大きく変わりました。「生きる力」とは自分で課題を見つけ、学び考え主体的に判断・行動し問題を解決する能力、自らを律し他人と協調する思いやる心、豊かな人間性と逞しく生きるための健康と体力であると考えます。ここに創設されたのが「総合的学習」です。各校の独自な指導が期待されています。まなびすとの方々で進められた2年生との時間は、まさに「総合学習」活動でした。生徒の皆さん
は30名の講師と笑顔で学んでいました。
(上尾中学校校長 清水保義先生)

中国との文化交流

まなびすと指導者バンク活動推進会議 第3期会長 深澤 國昭

古代インドで生まれた「チャトランガ」というゲームが将棋のルーツといわれています。チャトランガは世界各国に伝わり、使う道具やルールが変化して、西洋のチェス、中国の象棋、日本の将棋になりました。日本の将棋が他の国とのものと違うのは、とった相手の駒を自分の駒として使用することです。このルールのために、将棋は世界一奥深くて面白いものになっています。

2009年8月に中国から日本に留学してきた許健東さんより、中国で国際将棋大会が開催されるので、参加いただけないかと誘われました。許さんは留学中に、日本の将棋の段位を取得され、上海に将棋学校を開いています。将棋学校の見学と将棋大会への参加を兼ねて上海に行ってきました。

団体戦には上尾市の小学生数人を連れて行きました。団体戦は第5位となりました。上海には小中一貫校が十数校ありますが、将棋が正科になっています。その後上海の将棋チームを招待し、大石小で交流会を開きました。日本では正科ではなく、伝統文化体験事業として指導しています。

新年にあたって

第4期会長 岡部 登

新年あけましておめでとうございます。

会長就任から一年半が経過、この期間に新企画と改善に努めました。内容は「プロジェクトチームの立ち上げ」、「体験ひろば」のイベントのバックアップ体制強化、市民講座チラシの作成、5自治会での「市民講座チラシ」の回覧、他団体イベントでの市民講座PR、富士見市民講座のスタート、小学校学習派遣2校増加(芝川、富士見)、生涯学習課、サポートまなびすと上尾」交流会等々ありました。

このようなことから、今年の計画は市民講座の受講者増員対策、公民館での活動推進、体験ひろばイベントのさらなる活性化、学校訪問により活動範囲を広げたいと思います。関係皆様のご協力をお願いします。

「サポートまなびすと上尾」に期待して

上尾市教育委員会 生涯学習課長 三枝 実

新年あけましておめでとうございます。

「上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議」の皆様には、輝かしい新年を迎えたこととお喜び申し上げます。また日頃より本市の生涯学習の振興に多大なるご貢献をいただいていることに感謝申し上げます。

さて、「上尾市まなびすと指導者バンク」の歴史を振り返ってみると、平成8年12月よりこの制度がスタートして以来、本バンクに登録されている多くの先生方が公民館や小学校の講師として、また市からの委託事業として学校開放施設で実施している「市民講座」の講師として活躍してこられました。今後もさらなるご活躍を期待申し上げます。

(平成24年1月1日)

サポートまなびすと上尾の会長を引き継いで 第5期会長 土井 英明

このたび「サポートまなびすと上尾」の会長を引き継ぐことになりました。役員や会員とともに、充実した会にしたいと思います。会長を引き継ぐにあたり次の3点について考えています。

1. 研修は自分を進歩させる大きな原動力。受け持つ講座を充実させるため自己研鑽に努めたい。
2. 上尾市生涯学習課をはじめ関係機関との連携を進め、会員が講座で活躍できるよう努めたい。
3. 上尾市内の小学校に、まなびすとの指導分野・内容を紹介したい。また授業以外の学びたい分野の援助をしていきたい。

市民の自発的な学びたい自立心を、生きがいに通じさせるために、まなびすとの特技や趣味を市民に提供し、学ぶ人に楽しく自己実現を図りたい。

少子高齢化が急激に進む中、上尾市関係機関との協働のもと、市民に豊かな学びを、まなびすと指導者バンクの役割の大ささを考えています。

サポートまなびすと上尾に望むこと 上尾市教育委員会 生涯学習課長 関 孝夫

「サポートまなびすと上尾」の皆さんにおかれましては、まなびすと指導者バンクに登録いただき、また市民講座開設に格段のご協力をいただき、感謝申し上げます。さて、まなびすと指導者バンクにつきましては、登録者や市民の皆さんからの活用がなされていないというご指摘をいただいています。また登録者も減少しており、本年度当初で75人と100人の大台を割り込む状態となっています。教育委員会では昨年度からの懸案である市公民館職員に対するまなびすと指導者バンク登録者のPR会の開催を企画しております。奮ってご参加いただき、市公民館職員とのつながりを期待しております。教育委員会では「利用しやすいまなびすと指導者バンク」を目指して検討を行っています。

むすびに、皆さんの御活躍を祈念申し上げます。

(平成26年1月1日)

★活動の一環として

①「新春対談」開催（まなびすと通信第25号掲載）

目的：先輩方に参考を願って「会の活性化を図るには」の対談をお願いした。

参加者：岡部昇、土井英明、中村葉末、原日出雄、大成達夫

（広報委員会より横山利子、森田千枝子）

②「まなびすとフォーラム」開催（まなびすと通信第28号掲載）

目的：高齢社会白書（平成26年度版）によると、我が国の65歳以上の高齢化率が26.0%と過去最低となった。そこで、様々な分野で活動している会員が一堂に会して、実践事例を交えながら話し合い、地域活性化に必要とされるまなびすと活動につなげたい。

参加者：土井英明、西田實、勝野憲昭、大貫正明、山中久恵、石川ミドリ、佐々木育代

（広報委員会より青木健、玉越敬彦、森田千枝子）

③「まなびすと涼風カフェ」開催（まなびすと第48号掲載）

目的：猛暑を避け夕涼みを兼ねて、冷水を飲みながら情報交換会。

参加者：土井英明、西田實、大成達夫、町田譽曾彦、食堂明夫、富山美恵子、池谷愛子

（広報委員会より玉越敬彦、森田千枝子）

まなびすと指導者バンクの発展へ

第6期会長 西田 實

新年あけましておめでとうございます。

当会の主事業である「まなびすと市民講座」の活性化は重要なテーマの1つです。しかし、現状は講座を企画していない会員も散見されます。その原因として、講座を企画しても成立しないことや、受講生の多くが60歳以上の高齢者に偏るなどの課題があげられ、これまでの運営方法やシステムの改善が必要だと思われます。特に、往復はがきに限定した募集方法の改善が必要ではないでしょうか。また、会の活性化には会員同士の横のつながりを強化しなければなりません。会員全員が集まる総会や事業説明会などのイベントでは懇親会を企画し、会員間の情報交換や親睦を深める場にしたいと思います。

まなびすと指導者バンクには多様な分野の講師が在籍しています。これらの講師の方が活躍できる場を提供できるよう、生涯学習課との連携のもと、関係諸団体のご指導・ご協力を得て、上尾市の生涯学習の活性化を目指した活動をしていく所存です。

上尾市まなびすと指導者バンクの皆様へ

上尾市教育委員会 生涯学習課長 小宮山 克巳

新年あけましておめでとうございます。

「上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議」の皆様には、上尾市の生涯学習活動の推進に御尽力いただきありがとうございます。まなびすと指導者バンクに登録されている皆様は、様々な分野での指導者としてご活躍され、日頃より多様な市民のニーズに対応する形でご指導されていることに深く感謝申し上げます。

私は学生時代から居合道を学んでいて35年になります。居合道は日本刀を使った「形の武道」です。所属する全日本剣道連盟は、日本の伝統文化に培われた「剣道」「居合道」「杖道」の3道を総括する団体で、「剣の理法による人間形成」を基本理念としております。昨年は8段という高段位を拝受するに至りましたが、さらなる高みを目指して稽古を続ける一方で、更新の指導という重責も担っております。

最後に皆様のご健勝を祈念申し上げ、年始の挨拶といたします。

(平成28年1月1日)

「まなびすと通信」第35号（平成12年7月1日）

生涯学習の意義と役割、そして「まなびすと通信」

近年は生涯学習の時代と言われ、生涯学習の必要性が問われております。市民講座や体験ひろばの充実、学校支援活動の充実、公民館活動やコミュニティ活動、そして市民活動支援センターへと幅広い取り組みが実証され、期待されていることから、行政、他団体とタイアップした協働へと「サポートまなびすと上尾」も積極的な活動へと嬉しい変貌を遂げております。

(ア)そこで「まなびすと通信」35号より①会員への情報発信をする。②会員の意識向上を図る。

③会員の親睦を図るなど「会員に視点を置いたまなびすと通信」に姿を変えることにしました。

(イ)長寿日本、人生100歳、1億総活躍時代です。健康で生きがいを持って「幸齢社会」の人生設計が大切です。

(ウ)生涯学習とは、学習者が自発的に行う自由で広範な学習です。生涯学習の意義と役割とは、

①生きがいの創出、②地域が抱える課題の解決、③新たな縁や絆の構築、④健康維持と介護予防の4つのことが考えられます。

以上を踏まえて、私たちは生涯学習の講師として同志たちと「和」を持って楽しく活動することを願っています。

(森田千枝子)

2) まなびすと涼風カフエ

まなびすと涼風カフ王

の思い等それを詰めて頂き
高齢社会の中での「多世代が支え
合う地域社会」づくりの情報と
し、活動に連ねたいと思います。
★西田（オフザーバー）＝私は
新しいことにチャレンジするの
が好きで、パソコンを始めたの
は五十歳からです。私は地域で
は防犯活動をしていますが、高
齢化により、地域の希薄化や孤
独者がいることに気づき、まな
びすとに入り活動しながら、地
域を活性化することが大切だと
思っています。

★食堂＝自分の「終活」を意識
するようになりました。PPK
(ピンピンコロリ)を目指して
います。その方策として生涯学
習を行っています。私は昭和五
十年頃よりパソコンの仕事をし
てきました。当時は新製品の充
込みをしていましたが、今は中
古品の価値が分かつてきました
もつたいい精神で活動してい

★青木：最近は個人的な事情や年齢的な問題で活動は以前よりも少なくなっています。私は「郷土史」を行っています。郷土史に興味を持っている人に伝えていきたいと続けています。

現在、小学校で活動していますが、まなびすとには色々なジャンルの人があります。それを発展するかたちが取れないかと思つています。小学校で昔の地域を訪ねるとか、学校の教科と重ならないように、協議をしながらできればよいと思います。

★池谷：自分のできるところから欲張らずに無理なく活動をしています。地域で子供一一〇番をやっています。おせつかいなおじさん、おばさんが必要で喜ばれて仕事が増えています。

まなびすとに入会して半年で

★青木非最近は個人的な事情や年齢的な問題で活動は以前よりも少なくなっています。私は「郷土史」を行っています。郷土史に興味を持っている人に伝えていきたいと続けています。

もいきました。体を悪くしてからは良く学びました。書道を始め師範になりました。生涯学習という言葉は平成十一年頃からで、私自身も取り組んできました。行政は協同という言葉をよく使います。人の培った知識を提供しようと、私達のグループが集まって、まなびすとは平成十一年にできました。

★畠山）私は伝統文化といわれる生け花を四十年行つてきました。個人ではできないことも、団体としてできることもあると思ひ、まなびすとに参加しました。最近は命を粗末にすることが多いので、花ひとつでも命がある、命の大切さを教えていきたいと思つています。また自分でも高齢化したと思ひますが、気持ちは若い時と同じだと思ひ今後も続けていきたいです。

★土井（助言者））若い時から個人ではできないことを、まなびすとには期待しています。

★畠山＝私は伝統文化といわれる生け花を四十年行ってきました。個人ではできないことも、団体としてできることもあると思い、まなびすとに参加しました。最近は命を粗末にすることが多いので、花ひとつでも命がある、命の大切さを教えていきたいと思っています。また自分でも高齢化したと思いますが、気持ちちは若い時と同じだと思いまして。今後も続けていきたいです。

★土井（助言者）＝若い時から個人ではできないことを、まなびすとには期待しています。

また、まなびすとの設立準備の段階から係わり、すばらしい時代になると期待して準備を進めました。設立当初は、講座を行うと、大勢の人が集まり教室に入りきれない時もありました。最近、北海道、東北地方の生涯学習の大会に参加しました。北国の人々の心の深さに学ぶことが多くありました。

が重要です。どのような団体がどんなことを教えているのかが一言でわかることが重要です。まなびすともまだ一般によく知られていないと思います。

★町田：私は上尾市美術家協会等の活動を長く努め、上尾市の美術文化活動にはひとりよりも長く携わってきました。皆様もお分かりの通り、われわれまなびすとが行っていることと、行政が考える事には違いがありますしかし、上尾市の文化を向上させようという想いは行政も民間も同じだと思います。だから、お互に理解して共通点を見出しが大切です。

★森田：私は色々なことに興味をもち、例えば、童話創作やP.T.A活動など、勤務をしながら頑張つてきました。

ことが生涯学習の基本だと思つています。会社を辞めてから漢字の勉強を始めました。資格を取つて漢字を勉強しながら活動を行つています。自分の好きなことをやることが一番なので、学習をするというよりも好きなことをするという意識でいます。まなびすとに入つてまだ一年たらずなので詳しいことはわからりませんが、活性化をするためにはパソコン、携帯などをもつと活用することが大切だと思ひます。今年から広報委員として頑張っています。

★大成＝私は最近学生時代の同期会に参加して、定年後十年ぐらいたつた友人を見ると、家庭の事情、健康状態、経済事情により随分その後の生活が違うことを感じました。私自身は、生涯学習として役に立つことは、家事だと思います。家事をすることが頭の活性化につながり運動にもなるので、とても良い事に気が付きました。

まなびすとについてはボランティア意識が必要だと思います市からの補助金を、もつと全体の活動の活性化やP.R等に有効に使って若い人に興味を持つてもらえるようにするとよいと思

★大成＝「通り皆さんの意見を聞いて、共感するところが沢山あります。まなびすとは個人でできないことをPRして積極的に推進できると思います。市とは協力関係を維持し、市民講座ではできなすこと、例えば音楽演奏等について、イベントに参加することを組織として開拓していきたいと考えています。そのような催しを市でも探しでもらつています。展示会も検討してみたいと思います。」

★西田＝「皆さんのお花を展示させてくださいと頼んでいます。うまくいけば西田会長の言わることもできるのではないかと思います。」

★池谷＝「二月一日にショーサンプラザでイベントに、三月にはサイクリングフェアに参加しました。そうしたら、「来年もやってください。」と言わねました。来年は、他のメンバーに声をかけてまなびすと会員として参加したいと思います。」

★町田＝「上尾市の共同街づくり

推進事業で、「街角美術館」を計画しています。十月十三日から十一月三日まで、上尾駅東西の30店の商店街のショーウィンドウに展示します。

まなびすとにとつて大切なことは、目的を明確にすること、会員間の仲間意識を大切にし、会員個人のレベルアップと存在感のアピールです。そのためには発表する場が必要です。

商工課と掛け合って、イトーヨーカ堂の五階と一階、プラザ22の階段と二階に展示することができるようになりました。

★大成＝その展示会場に花を飾ることは可能ですか？

★町田＝それも可能だと思います。上尾市の美術家協会や文化団体連合会でまなびすとに入つていない人にも入会を勧めたいと思います。そのためにはまなびすとの目的をはつきりさせることが大切だと思います。

上尾市の小学校でも、コラボレーションを行いまなびストを印象付けたいと思います。

★大成＝私もまなびすとで、月一、二回でも科目別に学校を作っていくのも良いと思います。団体としてどのようなコラボレーションがよいかが問題ですが

★土井日まなびすとの基本は「街づくりの推進」のお手伝いです。そのことは行政も盛んに音っています。

★食堂リ講座の内容を討議する機会が今までありませんでした。今後は是非その時間を作つて頂きたいと思います。

★大成リ活動方針を見直すことができるのでしょうか。この問題は助成金の使い方に集約されると思います。

★森田リ今年、役員さんの力で上尾祭りに参加できたことは良かったと思います。秋にはいろいろなセレモニーがありますね。

★池谷リ九月に文化センターで身体障碍者向けの催しがあります。

★大成リ時間になりましたので、森田さん、まとめてください。

★森田リさすがにまなびすとの皆さんです。今回は「カフェ」です。冷茶を飲みながら親しく語り合い、沢山の情報交換ができました。今後の活動のヒントになることが沢山ありました。皆さん有難うございました。

★玉越リ長時間有難うございました。忘れ物のないよう又帰り道に気を付けてお帰り下さい。

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議

まなびすと通信

21号 2008年11月1日発行

事務局 〒362-0059 上尾市平方4326-5 深澤 國昭

Tel & Fax 048-725-5208

1

2~3 P 特集: 11~12月
市民講座のご案内

4P 楽しくやってみませんか 墓の太陽陰 秘譜は?

- 冬至のかぼちゃ
 - 実験：逆さにしても
こぼれないカップの水

「詩吟」講座会場は平方東小学校の図工室。広々とした教室に十五名の受講生が定刻に揃う。女性が半数に近い。

冒頭、桜井紀久男講師は「十五名の参加は意外！」と嬉しそうに言われて開講。

「詩吟は平安時代の漢詩吟詠が始まり。漢詩は七字四行の絶句から長恨歌（白楽天）の長詩まで形体は様々。絶句は、起、承、転、結の四句で構成。

起句は静かに吟じ、承句に

詩吟は短音階、邦楽に多く
みられる淋しく悲壮感のある
旋律だと。ふと私が教師の頃
「先生の声は短音階」と同僚
に言われたことを思い出す。

後半が始まつて講師が二十歳の頃、初代神風流総元崇瀬神風先生に入門、五十年の「」と経歴を披露された。後半の吟詠練習は頬山陽の「川中島」。講師の範吟は段と素晴らしい、これを聞く

練習終わって講師が歌謡詩吟「お立ち酒」を吟じ下さる。皆、聞き惚れて次回の講座に期待を寄せ、大拍手で第一日目を終了。（編集部・伊藤記）

「詩吟」講座会場は平方東小学校の図工室。広々とした教室に十五名の受講生が定刻に揃う。女性が半数に近い。冒頭、桜井紀久男講師は「十五名の参加は意外！」と嬉しそうに言わられて開講。

おいて徐々に高揚、転句で一
変、声高らかに吟じ、結句は二
思い入れ深く、静かに吟じ終
える」と語られ、真に分り見
く「早く声を出して」と受
講生は思うが講義が続く。
詩吟は短音階、邦楽に多く

講師が弘法大師の「今様財色は匂えど」を範吟。「あい」と皆、感歎の溜め息後は一句づけのくり返し。転句の高音が出ないで裏声に。流石の講師もここで「一息と、飴と茶が出て休憩。

及びその周辺の地名の由来、先土器時代から現代に至る歴史を分り易く解説、参加の皆さんも興味しんしん、質問多発で二時間越える盛況でした。出席者は九十名。講座はあと四回、一月まで続きます。

講座採訪

平東市民講座
詩吟



上海市市民健康促进条例

11~12月 2・3ページに續



ちかくでいいあまいかからない
連続講座好評

どちらかのお店の看板。少々
例えはよくありませんが「上
尾市民講座」にもそんな趣が
あります。講座会場も
市内で近く申込みも簡単、経
費も殆ど教材実費のみに近い
今年度、一つの講座が二
三回の連続構成に変わつて講
師の方も、時間に追われず、
ていねいに教えられます。受

かになつて参りました。
スバーではあります
「品揃え」も大切。音楽や演劇、
絵画、文芸、学術等の専門分
野などの面を拡充。今後一層
多様な市民のニーズに応じら
れる「上尾市民講座」にと
当推進会議は考えています。

三井ふれあい講座に
登壇

ふれあい講座に
参加者九十名

講される方も自ずとよく分り学んだことが身につくようで回収のアンケートでも実感のある「良好」の回答が多くよせられており、受講の人数も今年度は増加、講座は一層賑かになって参りました。

スーパーではありませんが「品揃え」も大切。音楽や演劇、絵画、文芸、学術等の専門分野などの面を拡充。今後一層多様な市民のニーズに応じらられる「上尾市民講座」として当推進会議は考えています。

三井ふれあい講座に 参加者九十名

前号で紹介の大石「三井自治会・ふれあい講座」は九月十四日開講、まなびすと講師青木 健氏が「上尾の地名七不思議」と題して講演。三井及びその周辺の地名の由来、先土器時代から現代に至る歴史を分り易く解説、参加の皆さんも興味しんしん、質問多発で二時間を超える盛況でした。出席者は九十名。講座はあと四回、一月まで続きます。

だけで来た甲斐がある。

練習終わって講師が歌謡詩吟「お立ち酒」を吟じ下さる。皆、聞き惚れて次回の講座に期待を寄せ、大拍手で第一日目を終了。(編集部・伊藤記)

講師 鈴木アサ子

季節の
花材を楽しむ

いけばな

平方東市民講座



秋も深まり、平地にもぼつぼつ紅葉の気配。七月から始まつた今年度の当「上尾市民講座」もなれば、いよいよ佳境に入つてしまひました。気分も落ち着くこの季節、どうぞ講座の方もお楽しみ下さい。来年の干支は「丑」。そのお正月を迎えるのに役立つ内容の講座もござります。

11~12月から始まる

上尾市民講座



日 時		講座番号	講座名	内 容・講 師	場 所	対象・人 数	参 加 費・持 物
平 方 東 市 民 講 座	11/22 (土)	2回連続	平-13	いけばな	理科室	男女子供～成人 20人	2回で2,400円 花器・剣山・絨 新聞紙・雑巾 (貸与もあり)
	12/20 (土)		平-14	フラワー アレンジ	多目的室	子供から成人 15人	2回で2,000円 持ち物なし
	11/22 (土)	3回連続	平-15	折 紙	講座室	小学生4 以上 20人	3回で1,200円 ハサミ・筆記用 具・ボンドのり (両面テープ)
	12/20 (土)		平-16	男性の 着付け	和室	18歳以上 男性 10人	2回で600円 着物・腰紐2本・ 帯・ 丸首シャツ・ズボン下着を着用 下さい
芝川市民講座	12/20 (土)	2回連続	芝-9	いけばな	国工室	小学生 以上 20人	1,500円 絨・ゴミ入れ・ 雑巾 水盤・壺・剣山 有る人は
	1/24 (土)		芝-10	書 道、	1回目 和室 2回目 講座室	大人 15人	2回で1,000円 1回目 鉛筆・下敷き 2回目 書道一式

9・10月から継続している講座

(平方東市民講座) 11月22日

- 詩吟(第3回) 桜井紀久男講師
- 絵手紙(第2回) 町田佑子講師

(芝川市民講座) 11月22日

- 絵手紙(第2回) 小島光江講師
- 書道(第2回) 有松則子講師
- 仏像彫刻入門(第2回)

(第3回) 12月20日 宮本輝昭講師



それぞれの講座の始
まる十日前までに、受
講を希望する旨と講座
名を往復はがきの往信
裏面に、返信はがきの
方には、住所、名前を
書いて左記に送つて下
さい。講座の始まる三日前
までに受講の許可可否
の返信があります。

受講の申込

3. 市民講座と 15 年の市民講座風景

当初、生涯学習課が求めた学校開放に伴う市民講座の開催は、当会の柱であることに搖るぎはありませんが、今後ほかの活動も求められる方向が見え隠れしています。長い時間をかけて「ボランティア精神」で培ってきた当会の市民講座活動は、「まなびすと」という言葉とともに市民の中に確実に浸透しています。それは多くの先輩方、現会員の皆様の努力の賜物と誇らしく思います。今後とも、まなびすと指導者であることを誇りに、みんなで活動していくこと

を心から願っています。

ここで平成 15 年度の講座実施表を掲載します。この当時は平方東小学校のみの開催でした。この後、平成 19 年度より芝川小学校、さらに平成 24 年度より富士見小学校での講座が開始され、現在の 3 つの小学校で行われる体制となっています。

今年の市民講座についてはそれ以降のページに記載されています。

令和元年度の市民講座について

年度初頭（4 月ないし 5 月）における生涯学習課との打合せにおいて下記のことが決まった。

一つは、平成 30 年度には実施されていたインターネットによる講座の申し込みについて今年度は実施しないこと。

その理由は、生涯学習課において受付業務における混乱を回避するためとのことであり、当会としては不本意ながら受け入れた。

第二に、市民広報に講座を掲載する方法を、

毎月掲載するのをやめて、3 か月ごとにまとめて掲載することになった。実施は 10 月以降の講座が対象となった。9 月までの講座は従来通り毎月掲載された。変更の理由は、講座が少ない月は、掲載欄が小さくなりインパクトが欠けるからとのこと。

また、期中に生涯学習課から告げられたこととして、市の広報の掲載方法が微妙に変更となり、公民館の講座と同じ形式になった。

講座の実施

会員からの講座の応募状況は、別添の書類のとおりである。今年度は、公務優先のため、各種選挙や学校行事が後から加わり、各講師には一度決めた日程の変更をお願いし、調整することが多かった。また 10 月の台風の影響で、講座の日程を変更したり、回数を短縮することがあった。

また 2 月には新型コロナウィルスの影響で、3 つの講座が中止することになった。

このような実情から、開催日の中止や変更などが多くなり、多くの講座担当者に不都合があった。

まなびすと指導者バンク主催 平方東市民講座予定表(1月~3月)
どの講座も午前は10:00~12:00 午後は1:30~3:30 です。

No.	講座名	日 時	場所	人 数	参加費・持ち物	内 容・講 師
1-1	いけ花	1月18日(土)	午 前 理科室	20名 子ども~大人	1000円 (材料費)	花代に似合った正月花にチャレンジ 講師:芳埜 理鳳
1-2	ドライフラワー アレンジメント		多目的室	20名 子ども~大人	800円 (材料費)	話題のアリサーブド・ドライフラワーを使ってコサージを作りましょう 講師:牧野 節子
1-3	ピアノ演奏と歌	1月25日(土)	午 前 音楽室	40名 子ども~大人	なし	小さなコンサートで音楽を聴く楽しみ 講師:宮津日留人・菊島 真理
1-4	食品表示と添加物		午 前 理科室	20名 大人	なし	食品の不安について勉強しましょう 講師:野崎 幸男
2-1	フラワー・デザイン	2月8日(土)	午 前 多目的室	20名 子ども~大人	1000円(ハサミ・ノート・手ふき・ゴミ袋持参)	つくった花を器付きでお持ち帰りできます 講師:高木 幸子
2-2	女袴の着付け		午 後 和室	10名 学生~大人	なし(きもの・半巾帯・有る人は袴・ひも4本持参)	卒業シーズンに向け一人で女袴を着付けましょう 申込ハガキに袴の有無を記入 袴は無料でお貸しします 講師:小石川 俊子
2-3	私に似合うメイク		午 後 多目的室	20名 大人	500円(教材費)メイク用品・卓上鏡・髪止め持参	眉の美しい整え方・ナチュラルメイク 講師:瀬尾 香代子
2-4	折り紙	2月15日(土)	午 前 講座室	20名 子ども~大人	300円(材料費) ハサミ・川持参	可愛いおひなさまを作ります 講師:黒澤 久代
2-5	仮面体験講座 (第1回目)		午 前 図工室	20名 大人	1000円(材料費) 彫刻刀・物差し	木曾ひのきで仮面を彫る。高齢者大歓迎 (3/15と連続) 講師:宮本 慶慶
2-6	いけ花		午 後 家庭科室	15名 大人	1000円(材料費) 花を包む紙・ハサミ持参	玄関・出窓に、シンプルでモダンな花 講師:奥山 豊嘉
2-7	旅行と登山を 100倍楽しむ術		午 後 多目的室	20名 大人	なし	旅と山を共に楽しむ120分 講師:大谷 優
2-8	生き方講座	2月22日(土)	午 前 講座室	20名 大人	なし 筆記用具持参	常識・非常識、親子の関わりなど 講師:伊藤 素子
2-9	日本人の意識		午 前 講座室	20名 大人	なし	夫婦別姓と隣近所との付き合い方など 講師:岡田廣太郎
2-10	ひなまつり フラワー・アレンジメント		午 前 理科室	20名 子ども~大人	1000円(材料費) 花を持ちかえる袋持参	生の花を使ってひなまつりを飾る 講師:鴨田 由利子
3-1	煎茶	3月8日(土)	午 前 和室	15名 大人	300円(材料費) 白いソックス持参	煎茶と玉露のおいしい入れ方 講師:藤崎 美園
3-2	ガーデニング		午 後 ロビー	20名 大人	1000円(材料費)軍手・ スコップ・手ふき・新聞紙・ 筆記用具持参	春の花の寄せ植え 講師:森田 秀作
3-3	家庭菜園	3月15日(土)	午 前 多目的室	20名 子ども~大人	なし 筆記用具持参	野菜作りの基本を学びましょう 講師:萩原 守之
3-4	子どものゆかた		午 前 多目的室	10名 大人	なし 筆記用具持参	四ツ身(女の子)のゆかたデモンストレーションを見学 講師:杉崎由美子
3-5	五街道物語		午 前 講座室	20名 大人	300円(教材費) 筆記用具持参	五街道の歴史と見どころ 講師:岡部 登
3-6	指圧と健康		午 後 和室	20名 大人	なし (手ぬぐい1本持参)	実技の中から母心を学びとる (大人のみ) 講師:阿部岐美子
3-7	仮面体験講座 (第2回目)		午 前 図工室	20名 大人	1000円(材料費) 彫刻刀・物差し	木曾ひのきで仮面を彫る。高齢者大歓迎 (2/15の続き) 講師:宮本 慶慶
3-8	将棋	3月29日(土)	午 後 和室	20名 子ども~大人	なし 筆記用具持参	将棋の入門講座 講師:深澤 國昭

まなびすと通信

No.76

上尾市まなびすと指導者
バンク活動推進会議

まなびすと市民講座開講 一生涯学習を楽しもう

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議では、上尾市から補助金を受け、市民講座を開催しています。この市民講座では、いつでもだれでも学ぶことができるよう、また皆様の興味の幅に応じて講座をお選びいただけるよう各種の講座を用意しています。皆さんの参加をお待ちしています。この機会に生涯学習の一歩として皆で学びあい、新しい楽しみを見つけてみませんか。



富士見市民講座

日時	8/1(木) 8/8(木)	講座番号	富-1	日本民踊を楽しく皆で踊りましょう(新井 末子)
開始	18:50～			シニアからの健康作りに、日本民踊を楽しく皆で踊ることは最適です。
対象・定員				音楽に合わせて頭を使い、体を動かし姿勢を正しく保ちましょう。
成人 20 人				
参加費・持ち物	無料			
締切り	7/20(土)			上履き（シューズ）、飲み物（水分補給）、手ぬぐい



日時	8/7(水) 8/21(水)	講座番号	富-2	日本舞踊で健康体操【NOSS】(大野 恵子)
開始	10:00～			日本舞踊の所作で、筋肉を使うようにプログラムした運動N O S S は、
対象・定員				心拍数を上げずに筋トレができます。また想像を使って表現する楽し
成人 15 人				みを体験し、優雅な動きで姿勢美人をめざしましょう。
参加費・持ち物	無料			
締切り	7/26(金)			足袋またはソックス、汗拭き、飲み物（水分補給）



日時	8/10(土)	講座番号	富-3	愛唱歌を歌おう(山中 久恵)
開始	13:30～			懐かしい童謡・愛唱歌。歌詞の意味を考えながら、思いを込めて歌う、声を出すことは健康にも良いです。ふだん歌ったことのない方もぜひご参加ください。
対象・定員				
成人 20 人				
参加費・持ち物	100 円			
締切り	7/29(月)			譜面を入れる手提げ。



上尾市まなびすと指導者バンクとは

市民の皆様の生涯学習活動を支援するため、様々な経験・技術を持つ指導者（公的または民間資格取得者、熟練した現役または退職者など）の情報を、指導者を必要としている人（学習者）に提供するシステムです。これらの活動をより活性化するため、まなびすと指導者バンクに登録したメンバーの有志によって上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会

議が結成されています。現在の会員数は 65 名で、市内小学校 3 校で開催される「まなびすと市民講座」を中心として、上尾駅前のショーサンプラザで年 1 回開催される「ちょっとだけ体験広場」などのイベントを行っています。また、公民館活動や小学校への学習支援などに活躍されている会員も数多くいます。

芝川市民講座

日時	8/10(土) 8/31(土)	講座番号	芝-1	楽しい和風バトンの錢太鼓(佐藤 韶廣)
開始	10:00~			島根地方で誕生したと言われる錢太鼓は、30cmほどの筒の中にお金が入っているバトンです。音楽に合わせて打ったり回したりします。
対象・定員				仲間と楽しく夢中になる時間を体験してみませんか。
成人 10 人				
参加費・持ち物	無料			錢太鼓は当方で用意します。
締切り	7/22(月)			



平方東市民講座

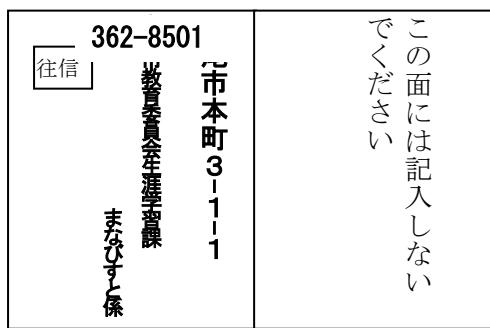
日時	8/18(日)	講座番号	平-1	将棋入門教室(深澤 國昭)
開始	13:30~			
対象・定員				日本将棋連盟発行のパンフレットを配布して、将棋のルール、やさしい詰将棋、駒落ち将棋を学び対局を楽しもう。プロの棋譜を参考に配付する予定です。
小学1年生以上 20人				
参加費・持ち物	500円 筆記用具			将棋用具は当方で用意します。
締切り	7/30(火)			



応募方法

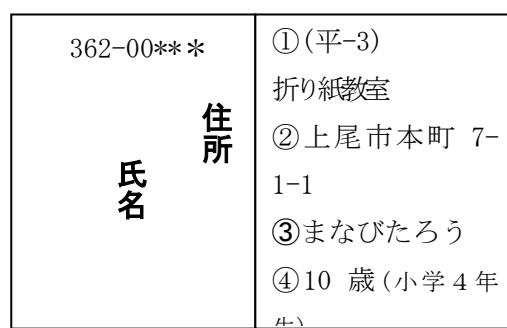
往復はがきに、①希望講座番号と希望講座名 ②住所 ③氏名 ④年齢(小・中学生は学校名・学年)⑤電話番号 を記入し、上尾市教育委員会生涯学習課 まなびすと係に郵送してください。(〒362-8501 上尾市本町3-1-1)

おもて面



◎葉書一枚につき1講座1名
家族でお申込みの場合も同様

うら面

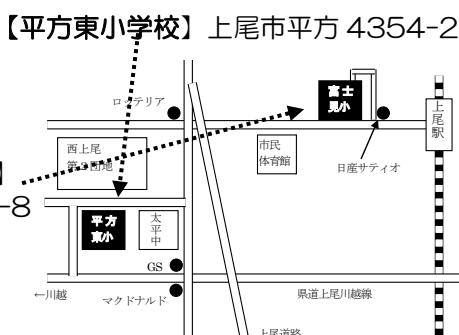


<記入例>

※応募者多数の場合は抽選(4名以下は中止)※決定通知書は、実施日前の1週間前後に届きます

※準備の都合上、欠席(当日を含む)される場合は、お早めにご連絡ください

会場案内



【富士見小学校】
上尾市柏座 4-3-8



問い合わせ

上尾市教育委員会生涯学習課 まなびすと係 電話775-9490

発行：上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議

事務局：上尾市上町 1-2-10-1307 (会長) 町田譽曾彥 ☎771-3911 Email : yosohiko@jade.plala.or.jp

3) 令和元年まなびすと市民講座

【富士見市民講座】

とき	講座番号	講座名・講師・講座内容	対象定員	参加費・持ち物	締め切り
8/1(木) 8/8(木) 18:50～	富-1	日本民踊を楽しく皆で踊りましょう 新井 末子 音楽に合わせて頭を使い、体を動かすことは健康の基。日本民踊を楽しく皆で踊りましょう。	成人 20人	無料 上履き（シューズ）、 飲み物（水分補給）、 手ぬぐい	7/20 (土)
8/7(水) 8/21(水) 13:30～	富-2	日本舞踊で健康体操【NOSS】 大野 恵子 NOSSは日本舞踊の所作で筋肉を使うようにプログラムした運動。優雅な動きで姿勢美人をめざしましょう。	成人 15人	無料 足袋またはソックス、 汗拭き、飲み物（水分補給）	7/26 (金)
8/10(土) 13:30～	富-3	愛唱歌を歌おう 山中 久恵 童謡、唱歌、愛唱歌。誰もが一度は口ずさんだあの歌、この歌を皆で楽しく思い切り大きな声で歌おう。	成人 20人	100円 譜面を入れる手提げ。	7/29 (月)
8/31(土) 9/14(土) 10/20(日) 10:00～	富-4	話し方講座～快話講座～ 大成 達夫 話しさは受け入れてもらうことからは始まる。話しの主役は聞く相手です。その場、その時の一言の大切さを学ぼう。	中学生以上 15人	無料 筆記用具	8/19 (月)
8/31(土) 9/1(日) 9/7(土) 9/8(日) 13:30～	富-5	初めてのアクリル画教室 八巻 芳子 アクリル絵具を使って彩り豊かな作品を創る。明るく自由で楽しい表現方法を楽しもう。	成人 10人	300円 前半・スケッチブック、鉛筆(2B以上)消しゴム。 後半・アクリル絵具、筆、 水入れ、雑巾	8/19 (月)
9/1(日) 9/8(日) 9/15(日) 13:30～	富-6	楽しい文化箏(ミニ琴) 鈴木 せつ 長さ85cm・幅20cmの文化箏は小さいけれども本格的な音色を奏でる楽器。基本を学び、みんなで楽しく合奏しよう。	成人 10人	100円 筆記用具 ※箏爪お持ちの方は持参を	8/20 (火)
9/7(土) 10/5(土) 10/12(土) 10:00～	富-7	俳句日記、始めませんか 清水 山彦 楽しみながら日記のように自分だけの俳句作りをする。初心者も安心して俳句の扉を叩いてみませんか	成人 20人	100円 筆記用具、国語辞典、歳時記(あれば)	8/26 (月)
9/7(土) 9/14(土) 10/5(土) 13:30～	富-8	初めての詩吟～漢詩を唄おう～ 斎藤 政夫 詩吟の良さは体いっぱい空気を吸い、大きな声を出しリフレッシュできること。漢詩を吟しながら歴史も学ぶ楽しい講座	小学5年生以上 20人	無料 筆記用具	8/26 (月)
9/14(土) 10/12(土) 10/20(日) 12/7(土) 13:30～	富-9	健康長寿を延ばそう 小牟田 健治 人生100年時代における健康維持・増進のための知識と実践について4回シリーズで学ぶ。①生活習慣病予防②認知症について③寝たきりにならないように④腹式呼吸とお尻しめ。	成人 20人	400円 筆記用具	9/2 (月)

9/21(土) 10/12(土) 11/9(土) 12/7(土) 10:00~	富-10	脳を鍛える楽しい折紙 渡邊 芳恵 七福神を折って色紙にまとめる。他にもカラフルな御守り袋も和紙で作る、全4回シリーズ。	成人 20人	1200円 のり、ハサミ	9/9 (月)
10/5(土) 13:30~	富-11	漢字で振り返る平成時代 玉越 敬彦 毎年、年末に発表される「今年の漢字」や新生児名前の漢字から、平成時代の世相を考える。	高校生 以上 20人	300円 筆記用具、ノート	9/23 (月)
10/5(土) 10/26(土) 13:30~	富-12	認知症・要介護予防は万全に 千木良 素之 認知症者は要介護者になりがちで逆も同じ。ジワリと衰える体力・臓器・脳機能に歯止めをかけよう	成人 25人	100円 筆記用具	9/23 (月)
11/3(日) 11/10(日) 11/17(日) 13:30~	富-13	上級者向けエクセル・ワード講座 西田 實 インターネットのExcel掲示板には、企業のIT担当者やPCインストラクターからの質問が、数多く寄せられています。それらの掲示板で回答者として携わった経験をもとに、業務改善に役立つと思われる事例を紹介し、受講生の仕事や業務の効率化を図れるようにします。	高校生 以上 30人	500円 Excel2007以上 がインストールされてい るノートパソコン。 ※講義だけでも参加可。	10/22 (火)
11/4(月) 10:00~	富-14	音楽問答 … ドレミを立てればドミソが立たず 食堂 明夫 メロディー(音階・ドレミ)について…ハ長調とは? 「君が代」は何調? ① ハーモニー(和音・ドミソ)について…ド・ミ・ソの 関係とは?倍音とは?コーラス効果とは? ② ①②の矛盾を音で聴いてみる…瞬時に解決出 来る感性の優れぶりと出来ない理論を知る。 ③ 「君が代」(やまとことば)と「君が代」(漢字)の 違いにも言える?	中学生 以上 10人		10/23 (水)
11/9(土) 10:00~	富-15	介護予防 佐々木 育代 要介護の原因である認知症や脳卒中などの、生 活習慣病を予防して、健康長寿を目指そう。	成人 30人		10/28 (月)
12/7(土) 12/14(土) 10:00~	富-16	日本民踊を楽しく皆で踊りましょう 新井 末子 シニアからの健康管理に、日本民踊を楽しく皆で踊 りながら姿勢を、正しく保ちましょう。	成人 20人	上履き(シューズ)・飲み 物・手ぬぐい ※親子参加歓迎です。	11/18 (月)
12/8(日) 13:30~	富-17	書き初めの練習をしましょう 柴田千賀子 小・中学生の書き初めの指導をします。お手本に そつて上手に書けるよう練習しましょう。	小学 3年生 ~中学生 15人	500円 書き初め用筆、 文chin、下敷き、硯 墨・ 半紙・お手本はこちらで 用意します。	11/26 (火)
12/22(日) 13:30~	富-18	お正月花をいける 富山 雪庭 令和になって初めて迎える正月。故きを温ねて新 しきを知る。生け花で日本の美を学ぶ。	小学生 以上 20人	1700円 鉢、雑巾、ごみ袋、剣 山、水盤 ※親子参加歓迎	12/10 (火)

12/26(木) 13:30~	富-19	大好きな絵を描く 町田 譲曾彦 個人の個性を生かし、生き方や色ののせ方を学び、さらなる制作意欲を高める。	小学2年生以上 12人	500円 クレヨン、鉛筆、水彩絵の具 ※親子参加歓迎	12/14(土)
12/28(土) 10:00~	富-20	お正月の生け花 鈴木 豊円 新しい年の家族の幸せを願って、心を込めてお正月の迎え花を生きる。	中学生以上 10人	1800円 水盤(径30cm位)剣山(7x9位)あれば2個 鉗 頭巾 新聞紙	12/16(月)
1/19(日) 2/2(日) 10:00~	富-21	アロマでリフレッシュ・リラックストリートメント 高橋 和子 初めてのアロマテラピーで心身ともにリラックス。安全に楽しく、ルームフレッシュナー作りと、アロマハンドトリートメントを始める。	高校生以上 20人	無料 フェイスタオル2枚 肘までまくれる服装要	1/7(火)
1/19(日) 2/2(日) 2/9(日) 2/16(日) 13:30~	富-22	シャル・ウイ・ダンス 上原 愛子 生涯健康で美しくあるため、楽しく社交ダンスを踊る。	小学生以上 20人	無料 室内運動靴 汗拭きタオル 飲み物 服装自由	1/7(火)
2/8(土) 2/22(土) 2/29(土) 13:30~	富-23	楽しいマジック教室 野原 初美 大きな舞台から目の前の数人の顧客まで、さまざまなシーンで披露できるマジックを学ぶ。	成人 10人	1500円 セロテープ、はさみ、のり	1/27(月)
2/1(土) 13:30~	富-24	古いパソコンの現役活用法 食堂 明夫 古くなったパソコンを現役活用する、具体的な方法を実演を通して学ぶ。	中学生以上 15人	無料 希望者 PCで実現は、「らくらく連絡網」を活用します。受講者全員の情報共有が可能です。	1/20(月)
2/1(土) 2/15(土) 13:30~	富-25	押し花の作り方入門 木原 麻里子 「簡単押し花キット」を使って、色鮮やかな押し花で小さな額を作つて楽しむ。	成人 15人	1000円 筆記用具	1/20(月)
2/1(土) 2/15(土) 10:00~	富-26	ミュージック ベル 石森 宏美 音楽で脳活アップ。ベルの澄んだ音色に触れ、心を動かす体験を感じながら、楽しく音楽をなでる。	成人 15人	400円 筆記用具 資料を持ち帰るカバン	1/20(月)
2/1(土) 2/15(土) 13:30~	富-27	飾って楽しむ書道 柴田 千賀子 名前・住所などを故筆で書けるように練習する。書道の基本、点画の筆使いを練習し、色紙に好きな文字を書いて飾る。	小学3年生以上 15人	1000円 筆大、小 文ちゃん 下敷き 研	1/20(月)
2/29(土) 13:30~	富-28	文化箏(ミニ琴) 鈴木 せつ 長さ85cm、幅20cmの小型のことの演奏。脳トレのため、楽しく練習する。	成人 10人	100円 筆記用具 琴づめ(お持ちの方)	2/17(月)

【平方東市民講座】

とき	講座番号	講座名・講師・講座内容	対象定員	参加費・持ち物	締め切り
8/18(日) 13:30~	平-1	将棋入門教室 深澤 國昭 将棋のルールを知り、易しい詰め将棋や駒落将棋の指し方を知り、参加者同士で対局を楽しもう！	小学1年生以上20人	500円 筆記用具 将棋用具は当方で用意します。	7/30(火)
9/21(土) 10:00~	平-2	介護予防(認知症・笑い) 佐々木 育代 要介護の原因のトップは認知症。その予防には脳トレが効果的で、中でも「笑い」はもっとも効果的です。笑いのある生活で健康長寿を目指そう。	成人30人	無料	9/9(月)
11/9(土) 11/16(土) 13:30~	平-3	平家物語の世界 高橋 佳子 源平の争乱によって滅び去る、平清盛一族の盛衰。琵琶法師という盲目の語り部によって語られた、無常観とは。平家物語の世界を、一緒に紐解きましょう！	成人15人	300円 筆記用具	10/28(月)
11/9(土) 11/30(土) 12/14(土) 13:30~	平-4	トランプマジック入門 猪熊 知彦 自由に選んだカードを当てる。 特定のカードが意外なところから現われる。 4枚のエースが揃って現われる。 このようなトランプのマジックを初步から覚えましょう！	中学生以上10人	1000円 筆記用具 トランプは当方で用意します。	10/28(月)
11/16(土) 11/30(土) 13:30~	平-5	洋画・デッサンの基本と構図 田伏 良雄 木炭による石膏デッサンと、人物画・静物画の基礎を学びます。	成人15人	1000円 画板、鉛筆、消しゴム、イーゼル(持っている人だけ)	11/4(月)
11/16(土) 11/30(土) 10:00~	平-6	ミュージックベル 石森 宏美 ベルは23音という限られた音を使って奏でます。 音符が読めなくても大丈夫。 誰でも音が出せ、気軽に音楽に触れあえる楽しさを味わえます。皆で知っている曲を奏でることで脳活もアップ。楽しく音楽を身近に感じよう。	成人15人	400円 筆記用具。	11/4(月)
11/23(土) 11/30(土) 13:30~	平-7	書道 深澤 笑子 成人は、年賀状や慶弔一般の表書きを、筆で書けるように練習しましょう。小中学生は、書き初めを練習しましょう。 成人も小中学生も小作品(色紙に好きな文字を書く)を完成させて、お部屋に飾っていただきます。	小学1年生以上15人	500円 筆下敷き、文ちゃん、硯 ※半紙、書き初め用半紙、色紙、墨はこちらで用意します。	11/11(月)
2/29(土) 13:30~	平-8	論語入門 玉越 敬彦 論語の有名な語句を、味わいながら学び、意味を考える。漢字の面白い表現を合わせて学ぶ。	成人20人	300円 筆記用具	2/17(月)

【芝川市民講座】

とき	講座番号	講座名・講師・講座内容	対象定員	参加費・持ち物	締め切り
8/10(土) 8/31(土) 10:00～	芝-1	楽しい和風バトンの錢太鼓 佐藤 韶廣 錢太鼓は和風のバトントワリング。音楽に合わせて打ったり回したりして楽しもう！	成人 10人	無料 錢太鼓は当方で用意します。	7/29 (月)
8/29(木) 18:50～	芝-2	姿勢をよくする自力整体 佐藤 隆 筋肉＆関節をほぐし、背骨の歪みを正す。体幹トレーニングを行い、美しい姿勢づくりをめざす。	高校生 以上 20人	無料 動きやすい服装(ジーンズ不可)、ヨガマットなど下に敷くもの、80cm程度のタオル、水	8/17 (土)
9/6(金) 9/13(金) 10/4(金) 10/11(金) 18:50～	芝-3	美術史入門「絵画を読む 山田 俊二 ルネッサンス絵画を、背景となるキリスト教の図像や歴史から、映像・写真を使用しながら読み解く。	成人 20人	200円 筆記用具	8/25 (日)
1/26(日) 2/2(日) 13:30～	芝-4	スマホデビュー応援 Google アシスタント編 山本 純子 「上尾市の天気を教えて」など、知りたいことをいつも傍らで教えてくれる、あなたのアシスタントになるスマートフォンの使い方を学ぶ。	中学生 以上 16人	200円 スマホまたはタブレット(Android機種)	1/14 (火)

4) 令和元年度 まなびすと市民講座の講座数・講座回数・受講者数

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2/1月	2月	3月	合計	学校別構成比
平方東	広報展開		1	1		11			1		14	17%
	講座実施		1	0		11			0		12	16%
	受講者数		2	0		49			0		51	
芝川	広報展開			3	4			2			9	11%
	講座実施			3	4			2			9	12%
	受講者数			17	21			25			63	
富士見	広報展開		8	21	3	5	6	6	11		60	72%
	講座実施		8	20	2	2	6	6	9		53	72%
	受講者数		103	117	10	9	51	52	71		413	
合計	広報展開		9	25	7	16	6	8	12		83	100%
	講座実施		9	23	6	13	6	8	9		74	100%
	受講者数		105	134	31	58	51	77	71		527	
講座実施率津			100%	92%	100%	86%	100%	100%	75%		89%	
(講座実施/広報展開)												

5) 各講座の男女別・世代別参加者数

No.	講師名	講座の名称	実施日				男員 人員	心員 人員	延べ参加人員				
			子供	大人	男性	女性			子供	大人	男性	女性	計
芝-1	佐藤 韶廣	楽しい和風バトンの錢太鼓	8/10	8/31			10	5		9	0	9	9
芝-2	佐藤 隆	姿勢をよくする自力整体	8/29				20	9		8	1	7	8
芝-3	山田 俊二	美術史入門「絵画を読む」	9/6	9/13	10/4	10/11	20	6		21	4	17	21
芝-4	山本 純子	スマホデビュー応援	1/26	2/2			16	15		25	9	16	25
富-1	新井 末子	日本民謡を楽しく皆で踊りましょう	8/1	8/8			20	8		15	2	13	15
富-2	大野 恵子	日本舞踊で健康体操	8/7	8/21			15	17		31	2	29	31
富-3	山中 久恵	愛唱歌を歌おう	8/10				20	34		30	3	27	30
富-4	大成 達夫	話し方講座 ~快話講和~	8/31	9/14	10/20		15	9		21	3	18	21
富-5	八巻 芳子	初めてのアクリル画教室	8/31	9/1	9/7		10	2		6	3	3	6
富-6	鈴木 せつ	楽しい文化箏（ミニ琴）	9/1	9/8	9/15		10	4		9	0	9	9
富-7	清水 山彦	俳句日記、始めませんか	9/7	10/5	11/17		20	10		22	7	15	22
富-8	斎藤 政夫	初めての詩吟	9/7	9/14	10/5		20	15		21	15	6	21
富-9	小牟田 健治	健康長寿を延ばそう	9/14	10/20	11/3	12/7	20	5		19	0	19	19
富-10	渡邊 芳恵	脳を鍛える楽しい折り紙	9/21	11/9	11/23	12/7	20	28		46	4	42	46
富-11	玉越 敬彦	漢字で振り返る平成時代	10/5				20	6		4	2	2	4
富-12	千木良 素之	認知症・要介護予防は万全に	10/5	(10/26)			25	7		6	2	4	6
富-13	西田 實	上級者向けエクセル・ワード講座	(11/3)	(11/10)	(11/17)		30	9		0	0	0	0
富-14	食堂 明夫	音楽問答	11/4				10	5		4	2	2	4
富-15	佐々木 育代	介護予防	11/9				30	6		5	0	5	5
富-16	新井 末子	日本民謡を楽しく皆で踊りましょう	12/7	12/14			20	10		19	2	17	19
富-17	柴田 千賀子	書き初めの練習をしましょう	12/8				15	4	4	0	4	0	4
富-18	富山 雪庭	お正月花をいける	12/22				20	12	4	9	0	13	13
富-19	町田 譲曾彦	大好きな絵を描く	12/26				12	5	4	1	2	3	5
富-20	鈴木 豊円	お正月の生け花	12/28				10	10		10	2	8	10
富-21	高橋 和子	アロマでリフレッシュ・リラクストリートメント	1/19	2/2			20	14		25	0	25	25
富-22	上原 愛子	シャル・ウイ・ダンス	1/19	2/2	2/9	2/16	20	9		27	13	14	27
富-23	野原 初美	楽しいマジック教室	2/8	2/22	(2/29)		10	15		27	4	23	27
富-24	食堂 明夫	古いパソコンの現役活用法	2/1				15	8		8	5	3	8
富-25	木原 麻里子	押し花の作り方入門	2/1	2/15			15	9		15	0	15	15
富-26	石森 宏美	ミュージックベル	2/1	2/15			15	4		8	4	4	8
富-27	柴田 千賀子	飾って楽しむ書道	2/1	2/15			15	9	2	11	2	11	13
富-28	鈴木 せつ	文化箏（ミニ琴）	(2/29)				10	4		0	0	0	0
平-1	深澤 國昭	将棋入門教室	8/18				20	3	2	0	2	0	2
平-2	佐々木 育代	介護予防	(9/2)				30	0		0	0	0	0
平-3	高橋 佳子	平家物語の世界	11/16	11/23			15	13		14	5	9	14
平-4	猪熊 知彦	トランプマジック入門	11/9	11/30	12/14		10	3		9	9	0	9
平-5	田伏 義雄	洋画・デッサンの基本と構図	11/16	11/30			15	6		10	3	7	10
平-6	石森 宏美	ミュージックベル	11/6	11/30			15	3		6	0	6	6
平-7	深澤 笑子	書道	11/23	11/30			15	5	4	6	4	6	10
平-8	玉越 敬彦	『論語入門』	(2/29)				20	7		0	0	0	0

() は中止・不成立などで実施せず。

合計	353	20	507	120	407	527
----	-----	----	-----	-----	-----	-----

5. 研修旅行

平成 14 年度
(2002 年度)に
研修旅行を企画
し、それ以降各
種の研修旅行お
よび体験学習旅
行を行ってきま
した。この中で
茨城県日立市の
研修旅行を取り
上げ、その報告
を行います。

生涯学習先進
地の視察を行う
ため、平成 14
年 8 月 2 日に生
涯学習課職員 3 名と当会のメンバー 26 名の合計
29 名で参加しました。

当日は日立市生涯学習事業を運営されている
永井久喜氏から「いきいき 100 年塾」の説明が
あり、大きな活動への希望が述べられました。

あわせて、平成 23 年および平成 25 年に行わ
れた研修旅行を取り上げましたので参考にして
ください。

さらに最後に今年の「蔵元見学ツアー」のペ
ージを記載します。



これまでの研修旅行

- H29 ディスコン大会
- H28 常陸の国出雲大社
- H27 宮代町生涯学習センター・日光
- H26 伊豆稻取の吊るしひな
- H25 人権問題
- H24 飛鳥山・大蔵省造幣局
- H23 国立民俗博物館、堀田邸
- H22 富士の眺望とブドウ狩り
- H21 上野村
- H20 相模原。白洲次郎
- H19 木曾、上松一拍
- H14 茨城県日立市視察研修



千葉・佐倉「国立歴史民俗博物館」と 「佐倉藩主・堀田正睦邸」の見学



9月15日(木) 日帰り研修旅行が、千葉・佐倉の「国立歴史民俗博物館」と「佐倉藩主・堀田邸」の見学として 17 名の参加にて実施されました。

夏の陽射しの残る快晴のなか市役所を出発し、首都高～湾岸～東関道を経て目的地の佐倉へ・・・・

博物館へ到着後 少し遅い「昼食」をすませて、いよいよ「見学開始」。

あまりにも大きく立派で広い館内に一同ビックリしつつも日本の「弥生文化～現代まで」を予定の時間もあり、少し急ぎ足にてそれぞれの「思いをもって」の見学を・・・・

次いでバス移動にて堀田邸へと・・・・質素に整えられた「建物と庭園」に時間を忘れて・・・・

「一腹の安らぎ」を感じながらの見学となりました

今回の研修旅行は、同行の土井英明先生の詳細な説明を受けながらの見学でした。

交通事情により予定時間より少々遅れぎみの行動になりましたが、みなさん「新たな発見」を・・・・

また、帰路には「落陽とスカイツリー」も眺められ、大いなる、収穫多き研修の一日となりました。

・・・・車中・昼食・堀田邸での一コマ・・・・



上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議 研修会

テーマ 人権問題
期 日 平成25年9月3日(火)
場 所 UDトラックス社員クラブ 2階大会議室
参加者 会員53名
講 師 上尾市教育委員会総務部生涯学習課 主査 柳川忠明氏

講話は下記資料に基づいて1時間

1. 人権とは 人が人として生きていくための権利
2. 身の回りの人権問題 「埼玉県の人権に関する意識調査から」
3. 子どもの人権、児童相談所の虐待受付状況「平成22年度」
4. 高齢者の人権、尊厳を傷つける身体的・心理的虐待
5. 障害者の人権、身体、知的、精神障害者の人権侵害調査から
6. 同和問題、日本社会の歴史的過程の中で形づくられた身分差別
7. 外国人の人権 内閣府の人権擁護の世論調査から
8. 東日本大震災と人権、放射能による受け入れ拒否や差別的行為
9. 様々な人権、女性に対するセクハラ、ネットいじめ、犯罪被害者や、その家族の人権
10. 上尾市人権教育推進プラン、市民が主体となる人権教育、生涯を通じた人権教育、人権感覚を培い、共生の心を育む人権教育
11. 平成25年度南部地区人権教育実践報告会同和問題分科会より

上尾市における人権教育の取り組み 一やさしい心を育む、他人の痛みに共感する力を育む—



1 人権教育推進体制

- (1) 上尾市人権教育推進協議会 15人の委員で構成
- (2) 上尾市人権教育集会所運営委員会 (畔吉・原市)

2 上尾市の社会教育における人権教育事業について

学校教育、社会教育の人権教育は次の2つの視点で展開

- 1 人にやさしい心を育む 2 他人の痛みに共感する力を育む

- (1) 上尾ヒューマンライツミーティング 2.1 人権の集い

毎年12月の人権週間に講演会、展示等を開催

- (2) 教育委員会事務局職員研修会 毎年実施

- (3) 人権教育集会所事業 (畔吉・原市)

①偏見差別のない明るい社会をつくること

②教養を高め、人権問題の認識と理解を深めるため

ア)体操教室など主催事業は、計100回 536人参加

イ)子どもわくわく体験教室 群馬片品村キャンプ場

ウ)人権問題指導者研修会

毎年同和問題や認知症問題をテーマに学習

エ)地域と交流 原市保育所との交流

- 3 終りに 「人権問題を知ることは、人に優しく接することにつながる」と結ばれた。



2019 年度研修旅行

蓮田市清龍酒造の蔵元見学ツアー

2019 年 10 月 17 日

“酒は百薬の長”などと勝手に決めつけた 8 人の会員で蓮田市にある清龍酒造の蔵元見学研修に出かけました。見学はまずはお酒の神様である松尾の神様にお参りをして、麹菌や酵母菌の働きなどの説明を受けつつ、日本酒ができる工程をお勉強。

貯蔵庫への入り口では、麹の天敵である納豆を食べてきた人がいないかのチェックがあるけれど、麹室にまで入る訳ではないので問題なし。糖分をアルコールにする酵母菌は、度数が 20 度になると己が生み出したアルコールに殺菌されてしまうそうです。

冬から春に絞ったばかりの酒が新酒、夏を越えればひやおろし、1 年経つと古酒、2 年経てば古古酒、3 年以降は長期熟成酒と呼ぶそうです。

予算は交通費を含め一人 5,000 円、バンド演奏を楽しみながら、大吟醸、本醸造、純米原酒、自信作、金印、本格米焼酎、季節のお酒を試飲。飲み干す度に“これでもか”と注いでくれる。これは試飲ではない！一人五合以上をたらふく呑まれ、ほろ酔い気分。果たして研修になつたか？安近短の企画でした。

研修担当 小牟田健治



6. まなびすと体験ひろば

ショーサンプラザで開催しているちょっとだけ体験ひろばも、平成19年度から開始し今年で13年目となりました。この間に各種の体験ひろばを開いてきました。今回は過去の例として24年度の体験ひろばと今年の体験ひろばを掲載します。

1) 平成24年の体験ひろば



～新たな趣味の楽しさ発見～



実行委員長挨拶



メイクでますます美しく



春のお花でリースを作っています



将棋っておもしろいな



一輪ざしが手軽にできて楽しいな



ミニ琴教えています



わたし上手でしょう

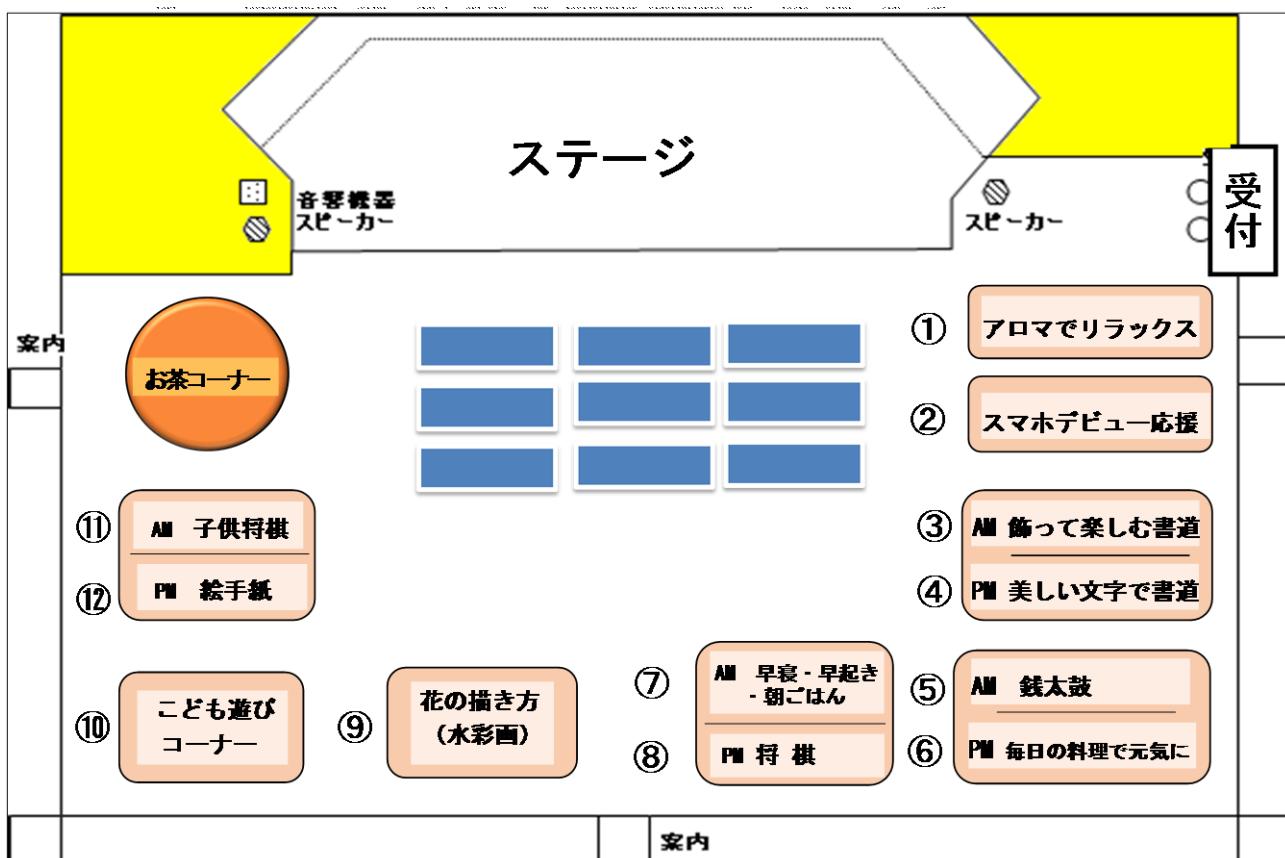


リース上手に出来上がり



楽しい切り紙に熱中

ちょっとだけ体験ひろば 案内図



ステージ講座

箏曲	沖田 千織	11:30~
錢太鼓	佐藤 韶廣	12:10~
NOSS～日本舞踊の健康体操	大野 恵子	13:20~
箏曲	沖田 千織	14:00~
愛唱歌を歌おう	山中 久恵	14:40~
錢太鼓	佐藤 韶廣	15:20~
大正琴	加藤 厚子	16:00~

コーナー講座

① AM アロマでリラックス	高橋 和子	⑦ AM 早寝・早起き・朝ごはん	森田 秀作
② スマホデビュー応援	山本 純子	⑧ PM 将棋	関 渉
③ AM 飾って楽しむ書道	柴田 千賀子	⑨ 花の描き方(水彩画)	町田 譲曾彦
④ PM 美しい文字で書道	長島 明華	⑩ 子ども遊びコーナー	
⑤ AM 錢太鼓	佐藤 韶廣	⑪ AM 子供将棋	関 渉
⑥ PM 毎日の料理で元気に	浅田 信子	⑫ PM 絵手紙	町田 佑子

ちょっとだけ体験ひろば

とき 令和2年2月23日(日) 10:00~17:00

ところ 上尾ショーサンプラザ
(イトーヨーカドー上尾駅前店 1階)

ご家族で参加してみませんか！（体験無料）

皆様のご参加をお待ちしています



◇ ステージ講座

① 箏曲	沖田千織	11:30~
② 銭太鼓	佐藤廣子	12:10~
③ 日本舞踊の健康体操 (NOSS)	大野恵子	13:20~
④ 箏曲	沖田千織	14:00~
⑤ 愛唱歌を歌う	山中久恵	14:40~
⑥ 銭太鼓	佐藤廣子	15:20~
⑦ 大正琴	加藤厚子	16:00~

◇ コーナー講座

(AM, PM 以外は 10:00~16:30)

休憩所

お茶コーナー



アロマでリラックス

高橋 和子

スマホデビュー応援

山本 純子

AM 子供将棋

関 渉

PM 絵手紙

町田 佑子



AM 飾って楽しむ書道

柴田 千賀子

PM 美しい文字で楽しむ書道

長島 明華

子供遊び コーナー

花の描き方 (水彩画)

町田 譲曾彦

AM 早寝・早起き ・朝ごはん

森田 秀作

PM 将棋

関 渉

AM 銭太鼓

佐藤 廣子

PM 毎日の料理で 今より元気に

浅田 信子

主 催 : 上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議

後 援 : 上尾市教育委員会

問合せ : 主催事務局へ 090-3801-5228 (勝野)

3) まなびすと体験ひろば(令和2年開催)



まなびすと指導者バンクの会員による琴の演奏。



錢太鼓の演奏で美しい歌声



日本舞踊で健康に 皆さんと楽しく踊ろう



愛唱歌の独唱



最後は大正琴で楽しい演劇

体験ひろば年度別参加者数比較表



年代	コナ講座		ステージ講座		合計
	講座数	参加者数	講座数	参加者数	
平成23年度	12	199	6	233	432
平成24年度	9	203	6	244	447
平成25年度	11	202	5	159	361
平成26年度	7	217	6	222	439
平成27年度	9	150	6	337	487
平成28年度	8	154	5	353	507
平成29年度	9	114	6	194	308
平成30年度	10	273	5	317	590
令和元年度	11	200	5+2	270	470

7. 上尾市まなびすと指導者バンク会員展

まなびすと指導者バンク会員展は新企画として開催し、市民の多くの方々にご観賞頂いております。

○第1回展：平成元年2/28日～3/6日、会員22名、出品点数51点 入場者数約600名

○第2回展：令和2年3/5日～3/11日、会員17名、出品点数44点 入場者数約268名
(第2回展は新型コロナウイルス禍により観賞者数減少)

会員が日頃制作している成果を市民の皆さんにご観賞頂き、より多くの市民の方々との接点を広め、また講座を意義あるものとする為に、加えて講座の受講希望者の増加を期待するものであります。会員の作品は洋画、書をはじめ約11種目余の多岐に亘り、各々の作品はものの表現方法や、ものの美しさ、またその人の独創性や感性が表現



されています。

どの作品も一途な思いで自分の感じたままを、心で見たものを作品に表現しています。

作者の意図するところを見て、捉えて頂けたら幸いです。

展示方法はサイズや形状の異なる作品がお互いに邪魔することなく、ギャラリー一室に見易く展示されたと思います。

「ちょっとだけ体験広場」と併せ、市民講座の一環として、より市民との交流の場、意義のある事業として今後の発展を願っています。

絵画・書・写真をはじめ絵手紙そして彫刻・押し花・切り絵・染物の作品には制作者夫々の表現、そして形状、構図、色彩とのバランスがあり、じっくりと観察して戴けましたら出品者一同嬉しく思うところです。

本展覧会に、来観される皆さんと会員指導者が作品を通して深く懇親が図られましたら更なる発展が期待され、一層効果が高くなるものと確信いたします。

前実行委員長 田伏良雄



上尾市まなびすと指導者バンク会員展

会期：2020年3月5日(木)～3月11日(水)

10:00～18:00 (初日は13:00～ 最終日は午後5時終了)

会場：上尾市民ギャラリー（上尾駅東口上尾サロン館2階）

主催：上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議

後援：上尾市、教育委員会、上尾商工会議所、上尾市文化団体連合会、上尾市美術家協会

「上尾市まなびすと指導者バンク」とは、市民の皆様の生涯学習活動を支援するため、様々な経験・技術を持つ指導者の情報を市民に提供するシステムです。これらの活動をより活性化するため、まなびすと指導者バンクに登録したメンバーの有志によって上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議が結成されています。本会員展は、まなびすと指導者バンク活動推進会議に所属する種々の分野の会員の作品を一堂展示しています。

＜出品者・作品＞

氏名	作品	題名
根本 景芳	水墨画	樹の間、秋日、芙蓉
伊藤 英治	水彩油絵	コンポジションA、コンポジションB、コンポジションC
田伏 良雄	美術洋画	葉さん、女性像、古樹
八巻 芳子	絵画（アクリル画）	豊かな風、花吹雪
町田 譲曾彦	油絵水彩	大宮花の丘農林公苑、ストラスブル（仏）ストラスブル（仏）
赤熊 玉蓉	漢字ペン字実用小筆	いのち、清景無限、やすらぎ
大室 紅玉	書道	童謡「雪」、桃季争妍、観魚夢蝶
長島 明華	書道	登樓杜甫詩、喫茶去、鳥歌花舞
飯田久美子	工芸	想いI、想いII
高田 静子	工芸	花、花
飯野 文江	写真	帰り道
森田 秀作	写真	味わう健康、学びの祭典、イングリッシュラベンダー
町田 佑子	絵手紙	花、紫陽花
渡邊 芳恵	折り紙	恐竜図鑑、新年おめでとう支未たち、ようこそ妖精ガーデンへ
森田千枝子	切り絵	エイジレス・タレント、雪の日に
加藤 厚子	押し花	陽春、秋の花籠
木原麻里子	押し花	時の流れの中で、静寂な川面

3) まなびすと指導者バンク会員展のスナップ写真



8. 令和元年度「忘年会」(事業説明会) 開催

2019年12月17日(火)

会場：東武バンケットホール上尾

午前10時から事業説明会を行い、その後に忘年会が西田 實「司会進行」により「開会の言葉」小牟田健治 副会長、ご来賓の「国会議員」中根一幸様、大島 敦様、「埼玉県議会議員」町田 皇介様、「上尾市議会議員」矢口豊人様のご臨席のもと、「会長」町田譽曾彦の挨拶により始まり、
<ご来賓あいさつ>の祝辞を賜わり<乾杯>芳埜立夫理事、<締め>渋谷精康理事、<閉会のことば>勝野憲昭副会長にて盛大に開催されました。

<敬称略・順不同>

ご来賓4名のご臨席を賜わりまして、上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議の事業説明会・忘年会が25名の出席者により盛会裡に開催されました。

<各部門の自己紹介等と代表による開催ご報告>

① 「ちょっとだけ体験ひろば」

平成31年2月24日(日)午前10時から午後

4時半まで、上尾ショーサンプラザ1階にて、コーナー講座10部門、ステージ講座5部門で盛会に開催されました。参加者数は、前年よりかなり多い状況でした。

② 「上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議会員展」

平成31年2月28日(木)～3月6日(水)まで「水墨画、洋画、書道、彫刻、工芸、写真、華道、絵手紙、折り紙、いけ花」等11種目作品が「上尾市民ギャラリー」に一堂展示され、入場者も市内はもとより、さいたま市、川越市、深谷市など他市町村から多く見られ入場者は650名。とても寒い季節にもかかわらず、多くの皆様方にご鑑賞頂き盛会裡に終了できました。今後の「市民講座」の推進と「サポートまなびすと上尾」会員相互の親睦にも役立たせれば幸と思っております。

(記 町田譽曾彦)



<忘年会>記念写真 東武バンケットホール上尾 2019、12、17

体験学習 学校教育活動への援助（日本の伝統文化等の体験学習）

最近の著しい社会環境の変化の中で、少子高齢化、情報化、国際化等による地域社会の希薄化に対応した教育がとりくまれている。諸行事を通じて教育活動を展開することは、子どもたちの豊かな心や、健やかな体を育成している。

上尾市内小学校の中で、日本の伝統文化である茶道や華道、日本舞踊など学校の授業以外の体験を通じて、出会いやふれあいを学び、その良さを学習する機会を作っている。

まなびすとの会員は、学校からの依頼を受け、専門分野の指導講師として、体験学習に協力している。

平成19年、上尾市立大石北小学校が上尾市まなびすと会員登録者を指導者として「総合的な学習の時間」を利用して、6年生に日本の伝統文化を学習・体験する機会を作った。その後市内小学校でも実践するようになった。



上尾市立大石北小学校 くすのきタイム

1 目的

- (1) 子どもたちに、授業以外に学びたい日本の伝統文化の良さを知ってもらう。
- (2) 伝統文化の体験学習を通じて、様々な出会いや、触れ合いを大切にする。

2 場所 大石北小学校各教室、体育館

3 参加生徒 6年生

4 年度別講師人数

平成19年6人・20年6人・21年8人・22年9人・23年8人・24年8人・25年9人・26年9人・27人9人・28年8人・29年7人・30年7人

5 講師名と担当講座

深澤国昭(将棋) 中村葉末(琴) 佐藤敏子(日本舞踊) 芳埜立夫(生け花) 浅田信子(日本料理) 深澤笑子(書道) 互林富美(茶道) 鈴木アサ子(華道) 鹿貫紀美子(茶道) 細田輝代(三味線) 根本京子(墨絵) 久野清子(着付け) 大野恵子(日本舞踊) 富山富美子(華道) 小石川敏子(着付け)

上尾市富士見小学校 富士見ジャパンフェア

1 目的 「総合的な学習の時間」を利用して6年生全員を対象に、日本の文化を体験する富士見ジャパンフェア

2 場所 上尾市立富士見小学校各教室・体育館

3 参加生徒 6年生

4 年度別講師人数

平成24年6人・25年4人・26人6人・27人6人・28年6人・29年5人・30年5人

5 講師名と担当講座

鈴木アサ子(華道) 根本京子(水墨) 深澤国昭(将棋) 小島光江(絵手紙) 飯島ヨシ江(着付け) 加藤厚子(大正琴) 瓦林富美(茶道) 富山富美子(華道) 久野清子(着付け) 町田祐子(絵手紙)



上尾市立芝川小学校

- 目的 総合的な学習の時間の利用
- 参加生徒 6年生
- 参加別講師人数 平成19年—30年
平成19年5人・24年8人・26年4人・
28年5人・29年2人・30年3人
- 講師名と担当講座
鹿貫紀美子(茶道) 小島光江(絵手紙) 根本京子(水墨) 白石文子(和裁) 町田祐子(絵手紙) 飯島ヨシ江(着付け) 渡辺芳恵(折り紙) 芳埜立夫(生け花) 深澤国昭(将棋) 細田輝代(三味線)

上尾市内の保育園・小・中学校で
体験学習した学校等

- 上尾市立大谷小学校 平成24年度
加藤厚子(大正琴) 富山富美子(生け花) 木本加奈子(茶の湯) 藤崎美枝子(煎茶) 斎藤和江(押し花) 寺沢七郎(かご細工) 白石文子(和裁) 小林シズ子(日本舞踊) 安在カズ子(着付け) 渡辺芳恵(折り紙)
- 上尾市立上平小学校
木原麻理子(押し花) 平成28年—29年
- 上尾市立瓦葺小学校
加藤厚子 大正琴 平成28年
- 上尾市立東町小学校
鹿貫紀美子(茶道) 浅田信子(日本料理) 平成28年—29年
瓦林富美(茶道) 飯島ヨシ江(着付け) 平成30年
- 市立大石中学校
講師 鹿貫紀美子(茶道)
- 上尾市べにばな保育園
平成27年・28年
講師 鹿貫紀美子(茶道)

まなびすと支援事業の講座

平成14年、公民館とまなびすとと共催の講座を開講。大谷公民館で上尾市まなびすと推進会議が共済事業の一環として講座を展開することになった。「郷土上尾の特性を学ぼう」をテーマに7回の講座を実施する。

- | | | |
|-------|---------------|------|
| 平成16年 | 身近な差別と人権 | |
| | イコス上尾 | 土井英明 |
| 平成21年 | AINSHUTAINと原爆 | |
| | 上尾公民館 | 土井英明 |
| 平成22年 | 子供の心の体験教室 | |
| | 原市公民館 | 土井英明 |
| 平成23年 | 高齢者の生きがいづくり | |
| | 大石公民館 | 土井英明 |
| 平成29年 | 男の料理教室 | |
| | 大谷・平方公民館 | 浅田信子 |
| 平成29年 | 自力整体体操 | |
| | 上平公民館 | 佐藤 隆 |
| 平成29年 | 初心者デッサン教室 | |
| | 大谷公民館 | 田伏良雄 |
| 平成30年 | 男の体験料理 | |
| | 大谷・平方公民館 | 浅田信子 |
| 平成30年 | 自力整体体操 | |
| | 上平公民館 | 佐藤 隆 |
| 平成30年 | 生け花指導 | |
| | 上平公民館 | 富山雪庭 |

なお、令和元年度の体験学習およびその他の社会活動については、以下のページを参考にしてください。



2) 会員の活動の紹介

まなびすと指導者バンク活動推進会議の会員は上尾市の各種施設・団体から依頼され、各地区の公民館での講座や教育活動への支援などの活動を行っています。また、上尾市で開催される各種イベントなどにも当会の会員が数多く参加・協力をし、上尾市の生涯学習活動や地域コミュニティの強化に貢献しています。以下に、その活動の一部を紹介します。

(1) 学校教育活動への援助（体験学習）

上尾市の小学校では総合的な学習の時間を利用して、授業以外の日本の伝統文化等を体験するカリキュラムがあります。学校からの依頼で、本会の会員が児童の指導講師として、体験学習に協力しています。

① 上尾市立富士見小学校 令和元年 6 月 12 日(水)

茶道（瓦林富美）華道（鈴木アサ子）水墨画（根本京子）将棋（深澤國昭）着付け（飯島ヨシエ）

② 上尾市立大石北小学校 令和元年 10 月 29 日(火)

将棋（深澤國昭）着付け（飯島ヨシエ）生け花（芳埜立夫）
日本料理（浅田信子）墨絵（根本京子）茶道（鹿貫紀美子）
日本舞踊（大野恵子）

③ 上尾市立東町小学校 令和元年 12 月 6 日(金)

茶道（瓦林富美）将棋（深澤國昭）着付け（飯島ヨシエ）
生け花（芳埜立夫）日本料理（浅田信子）書道（深澤笑子）



(2) 公民館などの講座やサークル活動・地域支援活動

- マジック講座 猪熊 知彦 大石公民館（児童 10 名）
- 筆ペン・書初め 柴田千賀子 大石公民館・平方北小学校
- 将棋教室 深澤 國昭 平方東小学校
- 書初め指導 深澤 笑子 平方北小学校
- 切り絵、切り紙 森田千枝子 埼玉会館
- 水墨画 根本 京子 上平・大谷・平方公民館
- 漢字 玉越 敬彦 畔吉集会所
- 銭太鼓（サークル） 佐藤 廣子 芝川小学校 月 2 回 銭太鼓フレンズ
- 折り紙（サークル） 渡邊 芳恵 富士見小学校 月 1 回
折り紙を楽しむ会・平方公民館
- マジック 野原 初美 大石公民館
- 民踊（サークル） 新井 未子 富士見小学校 月 2 回 民踊「萩の会」

- 生け花（サークル） 鈴木アサ子 富士見小学校 節句ごと 生け花「円の会」
- NOSS(サークル) 大野 恵子 平方公民館・原市集会所 月2回 和のフィットネス

（3）会員の所属団体のイベント

当会に所属する上尾美術家協会会員の作品が上尾市の東西の商店街のショーウィンドウなどに展示されました。

また、上尾近隣の地域で開催される音楽や美術などの催しにも積極的に参加して、地域の活性化に協力しています。

- ・第51回上尾市美術展覧会 コミュニティセンター 令和元年10月22日～27日
- ・第35回上尾市文化芸術祭 コミュニティセンター 令和元年11月2日～4日
- ・第17回上尾市街角美術館 上尾駅周辺商店街 令和元年11月15日～12月3日
- ・第36回上尾市いけばな協会展 まるひろ百貨店6階 令和2年1月29日～2月3日

紙面の都合で割愛しましたが、上記以外にも、市内の各種イベントや福祉団体へのボランティア活動などに当会の会員が参加・協力しています。



10. ホームページ

ホームページ委員会は、以下に示すような、ホームページの更新と会員情報のメンテナンス(更新管理)を行っています。

- ① 市民講座募集案内およびチラシのアップロード(公開)
- ② 体験ひろばの開催案内のアップロード
- ③ まなびすと通信のアップロード
- ④ 会員情報メンテナンス等



まなびすと指導者 分野別名簿

(2020年2月現在)

A 芸 術 ・ 茶 道	漢字・ペン字・実用小筆	赤熊 かつ子
	工芸 染(ステンシル)	飯田 久美子
	写真	飯野 文江
	書道	石川 ミドリ
	ミュージック・ベル 合唱 ピアノ	石森 宏美
	水彩 油絵	伊藤 英治
	書道	大室 道子
	筝曲生田流	沖田 千織
	大正琴	加藤 厚子
	茶道	瓦林 富美
	茶の湯	木本 加奈子
	詩吟	斎藤 神樓
	錢太鼓	佐藤 廣子
	茶道 華道	鹿貫 紀美子
	書道	柴田 千賀子
	箏曲、三絃	清水 和子
	俳句	清水 敏男
	生け花	鈴木 アサ子
	文化箏	鈴木 せつ
B 生 活 文 化 ・ 衣 食 住 工 作 園 芸 娛 樂	染 ステンシル	高田 静子
	ハーモニカ	高橋 五郎
	美術 洋画	田伏 良雄
	いけばな	富山 美枝子
	書道	長島 明美
	水墨画	根本 京子
	書道	深澤 笑子
	煎茶道	藤崎 美津代
	油絵 水彩	町田 譲曾彦
	彫刻 仏像彫刻入門	宮本 輝昭
C 學 問 ・ 歷 史 人 文 科 學 言 語	音楽(声楽)、ピアノ	山中 久恵
	華道	芳埜 立夫
	絵画(油絵、アクリル水彩、パステル)	八巻芳子

B 生 活 文 化 ・ 衣 食 住 工 作 園 芸 娛 樂	料理	浅田 信子
	レクレーション・民踊	新井 末子
	着付 和裁 マナー	飯島 ヨシユ
	マジック 手品	猪熊 知彦
	押し花	木原 麻里子
	日用大工、ディスコン	渋谷 精康
	将棋	関 渉
	マジック、手品	野原 初美
	コンピュータミュージック	食堂 明夫
	将棋	深澤 國昭
C 學 問 ・ 歷 史 人 文 科 學 言 語	ミニブリッジ	堀内 勝臣
	絵手紙	町田 佑子
	ハーブ 園芸 アロマセラピー	森田 秀作
	折り紙	渡邊 芳恵
C 學 問 ・ 歷 史 人 文 科 學 言 語	話し方とコミュニケーション	大成 達夫
	英語 英会話	勝野 憲昭
	遺言、相続、成年後見	佐々木 幹
	本の読み聞かせ、古典文学	高橋 佳子
	漢字	玉越 敬彦
	健康づくり	千木良 素之
	生涯学習、人権教育	土井 英明
	パソコン	西田 實
	心理カウンセラー 切り絵	森田 千枝子
	美術史	山田 俊二
D 健 康 ・ 運 動	パソコン	山本 純子
	社交ダンス(ダンス スポーツ)	上原 愛子
	NOSS(日本、おどり、スポーツ、サイエンス)	大野 恵子
	健康づくり	小牟田 健治
	健康(講演)	佐々木 育代
	自力整体体操	佐藤 隆



11. 令和元年度役員等、事業、会議

1) 役員等

(イ) 上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議役員等

役 職	氏 名 (担当)			
会 長	町田 鶴曾彦 (総括責任者)			
副会長	西田 實 (総務・ホームページ) 玉越 敬彦 (市民講座) 小牟田健治 (研修・視察) 勝野 憲昭 (体験ひろば)			
総 務	石川 ミドリ (会計) 野原 初美 (会計) 柴田 千賀子 (庶務・書記) 大野 恵子 (市民講座)			
理 事	芳埜 立夫	千木良 素之	深澤 笑子	宮本 輝昭
	渡邊 芳恵	鈴木 アサ子	鹿貫 紀美子	木原 麻里子
	森田 千枝子	食堂 明夫	渋谷 精康	藤崎 美津代
	富山 美枝子	上原 愛子	加藤 厚子	
監 事	猪熊 知彦	瓦林 富美		

(ロ) 顧問等

役 職	氏 名	依頼母体等
名誉顧問	畠山 稔	上尾市長
顧 問	池野 和己	上尾市教育委員会教育長
〃	村岡 武山	上尾市文化団体連合会会长
〃	三井田 晴宏	上尾商工会議所専務理事
相談役	深澤 國昭	活動推進会議元会長
〃	岡部 登	活動推進会議元会長
〃	土井 英明	活動推進会議前会長

(ハ) 行政側協力者

氏 名	所 属
小宮山 克巳	生涯学習課長
久我 昌代	生涯学習課主幹
関 明美	生涯学習課副主幹
萩原 淳史	生涯学習課主任



2) まなびすと令和元年度事業 活動総覧

1 運営会議

第1回	令和元年 5月 12日(日)	市民活動支援センター
第2回	令和元年 6月 27日(木)	市民活動支援センター
第3回	令和元年 7月 24日(水)	市民活動支援センター
第4回	令和元年 8月 21日(水)	上尾公民館 501号室
第5回	令和元年 12月 17日(火)	市民活動支援センター
第6回	令和2年 1月 30日(木)	市民活動支援センター
第7回	令和2年 3月 8日(日)	市民活動支援センター(中止)
第8回	令和2年 3月 26日(木)	サイゼリア

2 総会・理事会・懇親会

総会・懇親会	令和元年 5月 23日(木)	上尾公民館 501号室
第1回理事会	令和元年 8月 21日(水)	上尾公民館 501号室
第2回理事会(懇親会)	令和元年 12月 17日(火)	東武バンケットホール上尾 4階
第3回理事会	令和2年 3月 8日(日)	市民活動センター(中止)

3 事業説明会

第1回事業説明会	令和元年 8月 21日(水)	上尾公民館 501号室
第2回事業説明会	令和元年 12月 17日(火)	東武バンケットホール上尾 4階

4 まなびすと市民講座担当者会議

第1回担当者会議	令和元年 6月 28日(金)	上尾公民館
第2回担当者会議	令和元年 7月 26日(金)	上尾公民館
第3回担当者会議	令和元年 8月 22日(金)	市民活動支援センター
第4回担当者会議	令和元年 9月 27日(金)	市民活動支援センター
第5回担当者会議	令和元年 11月 23日(金)	市民活動支援センター
第6回担当者会議	令和元年 12月 28日(金)	市民活動支援センター
第7回担当者会議	令和2年 2月 28日(金)	市民活動支援センター



5 研修委員会(会員の懇親イベントの開催)

蓮田市清龍酒造のツアー 令和元年 10月 17日 会員の親睦イベント

6 体験ひろば実行委員会

参加者と当日のタイムスケジュール等の打ち合わせをした。

第1回担当者会議	令和元年9月24日(火)	市民活動支援センター
第2回担当者会議	令和元年10月23日(水)	市民活動支援センター
第3回担当者会議	令和元年11月26日(水)	市民活動支援センター
第4回担当者会議	令和元年12月24日(火)	市民活動支援センター
第5回担当者会議	令和2年1月28日(火)	市民活動支援センター
第6回担当者会議	令和2年2月5日(水)	市民活動支援センター

7 会員展実行委員会

第1回担当者会議	令和2年1月23日(日)	市民活動支援センター
第2回担当者会議	令和2年2月6日(木)	市民活動支援センター

8 ちょっとだけ体験ひろば

令和2年2月23日(日)	ショーサンプラザ(上尾イトーヨーカドー)1階
--------------	------------------------

9 まなびすと指導者バンク会員展

令和2年3月5日(木)～3月11日(水)	上尾市民ギャラリー
----------------------	-----------

10 20周年記念誌編集会議

第1回編集会議	令和元年10月23日(水)	市民活動支援センター
第2回編集会議	令和元年10月31日(木)	市民活動支援センター
第3回編集会議	令和元年11月26日(火)	市民活動支援センター

11 学校教育活動への援助(体験学習)

上尾市立富士見小学校	令和元年6月12日(水)	5人
上尾市立大石北小学校	令和元年10月29日(火)	7人
上尾市立東町小学校	令和元年12月6日(金)	6人

12 上尾市の行事へのまなびすと会員の参加・協力

(1) 地域デビュー支援事業	令和元年2月15日(土)	文化センター
----------------	--------------	--------

12. 上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議会則

第1章 名 称	
第1条	本会は、上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議(以下 本会)と言い、事務局を会長宅に置く。
第2章 目的及び事業	
第2条	本会は、「上尾市まなびすと指導者バンク」(以下 指導者バンク)のより活発な活動を図り、上尾市民の生涯学習を一層推進することを目的とする。
第3条	本会は、上尾市生涯学習課と連携を密にする。
第4条	本会は、第2条の目的達成のため次の事業を行ふ。 <ol style="list-style-type: none">1. 上尾市民の生涯学習の機会を提供、その講師を担当すること2. 上尾市民、同団体、グループなどの要請に応じ、その生涯学習の指導にあたること3. 上尾市各種団体と連絡提携して市民の生涯学習の促進を図ること4. その他第2条の目的達成に必要な事業
第3章 会員と組織	
第5条	本会は、「指導者バンク」登録者で、第2条の目的に賛同する者をもって会員とし、会を組織する。 入会希望者は、別紙「入会申込書」に必要事項を記入し、会長に許可・申請を受けるものとする。 退会希望者は会長に申請して許可を受けるものとする。
第6条	会員は、講座等指導力の向上のため、研修に務める。
第4章 役 員	
第7条	本会に次の役員を置く。 会長 副会長(若干名) 理事(20名以下) 監事(2名) 名誉顧問(1名)
第8条	会長、副会長は理事会で選出し、総会の承認を得る。
第9条	会長は、会務を総理し本会を代表する。 会長は委員(庶務・会計・書記)を指名できる。
第10条	副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
第11条	理事は、会長、副会長及び理事の推薦により理事会において選出し、総会の承認を得る。
第12条	監事は、理事会において会員より選出し、総会の承認を得る。 監事は、本会の会計を監査し、総会に監査結果を報告する。
第13条	名譽顧問は、上尾市長とする。
第14条	本会に顧問、相談役及び参与を置くことができる。 <ol style="list-style-type: none">1. 顧問は、会員外の有識者に、相談役、参与は、会長及び副会長経験者に委嘱する。2. 顧問、相談役、参与は、必要な事項について会長の諮問に応じる。
第15条 上記役員及び顧問、相談役、参与の任期は、2年とする。ただし再任は、妨げない。	
第5章 会 議	
第16条	総会は、毎年、年度初めに開催、次の事項を審議し出席者の過半数の賛成をもって決定する。ただし必要により、理事会の審議を経て臨時に開催することができる。 <ol style="list-style-type: none">1. 前年度の事業と決算報告2. 当年度事業計画と収支予算3. 役員改正4. 会則の改廃5. その他必要と認める事項
第17条	理事会は、年度内に3回開催し、会の運営、事業を審議、決定する。
第18条	運営会議は、必要に応じて会長が招集し、会の運営、業務の連絡、調整を図る。 出席者は会長、副会長および会長が指名する委員とする。
第19条	本会事業の円滑な推進を計るため、次の委員会を置き、必要に応じて別途委員会を置くことができる。 <ol style="list-style-type: none">1. 総務委員会2. 事業委員会3. 広報委員会4. 研修委員会 各委員会の委員は、会長が委嘱、また委員長を置き分担業務の促進を図る。
第6章 会 計	
第20条	本会の運営、事業経費は、次の収入による。 <ol style="list-style-type: none">1. 会費2. 補助金3. 寄付金4. 事業により生じた収益
第21条	本会の会費は、年額2500円とし、総会時に納入する。新たに入会した会員は入会時に納付する。納付の会費は、返却しない。
第22条	本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日までとする。
第7章 備 品	
第23条	本会に次の帳簿を備える。 <ol style="list-style-type: none">1. 会員名簿2. 会計帳簿3. 事業実施記録簿4. その他必要と認めた書類
第8章 付 則	
この会則の施行についての細則は、別に定める。 本会則は平成11年1月24日より施行する。 本会発足時の役員任期は、第15条の規定にかかわらず平成12年11月30日までとする。	
平成17年3月1日一部改正 平成21年5月25日一部改正 平成26年5月15日一部改正 平成29年5月20日一部改正 本会の略称は「サポートまなびすと上尾」とする。	

＜あとがき＞

まなびすと指導者バンクは創立 20 周年を迎えることができました。今回の議事録では、過去の歴史を紐解き、その大きな流れをみなさんにお伝えしたいと思っています。そのため、今回の報告書では過去の歴史を振り返るとともに、最近の新しい状況もあわせて記載すべきと考えております。このような方法で、まなびすと指導者バンクの以前の状況がわかり、昔を知らなかつた人たちにも過去の歴史がわかるようになれば良いと思っています。

また、今年の冬から現在まで、コロナウイルスによる影響で昨年度のまなびすと指導者バンクの一部の市民講座が中止となりました。また今年の 7 月講座もコロナウイルスのため市民講座の除外が報告されています。さらに、このような状況下でオリンピックも来年に延期されました。このような中ですが、私たちまなびすと市民講座においても、各種分担が異なる分野での幅広い講座をもって市民の皆さんに対応する必要があるのではないかでしょうか。

西田 實

令和元年 事業記録集

発 刊 令和 2 年 5 月 1 日

編 集 上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議 事業記録集作成委員会

発 行 上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議 会長 町田譽曾彦

編集委員 西田 實

表紙カット 町田譽曾彦

本事業報告作成に当たり、各委員会およびまなびすと指導者バンクの理事さんから資料の作成・提供などの協力援助をしていただきありがとうございました。